

2013 年度
投資家意識調査
報告書

2014 年 3 月

目 次

第1章 調査の概要	1
第2章 回答者プロフィール	2
第3章 投資（資産運用）一般について	7
第4章 投資信託について	11
第5章 投資における嗜好について	18
第6章 投資信託の価値について	38
第7章 一般的なリスク認識について	57
第8章 考察	58
補録	59

第1章 調査の概要

調査の目的：本調査は、個人投資家を対象に、投資一般や投資信託に関する投資行動の実態、意識および嗜好等を調べることにより、金融商品一般に対して顧客が感じる価値の構造を調べることを目的に実施する。

調査対象：一般投資家（投資関連のメルマガ購読者）

調査サンプル数：659名（アンケート依頼送付は約8万人）

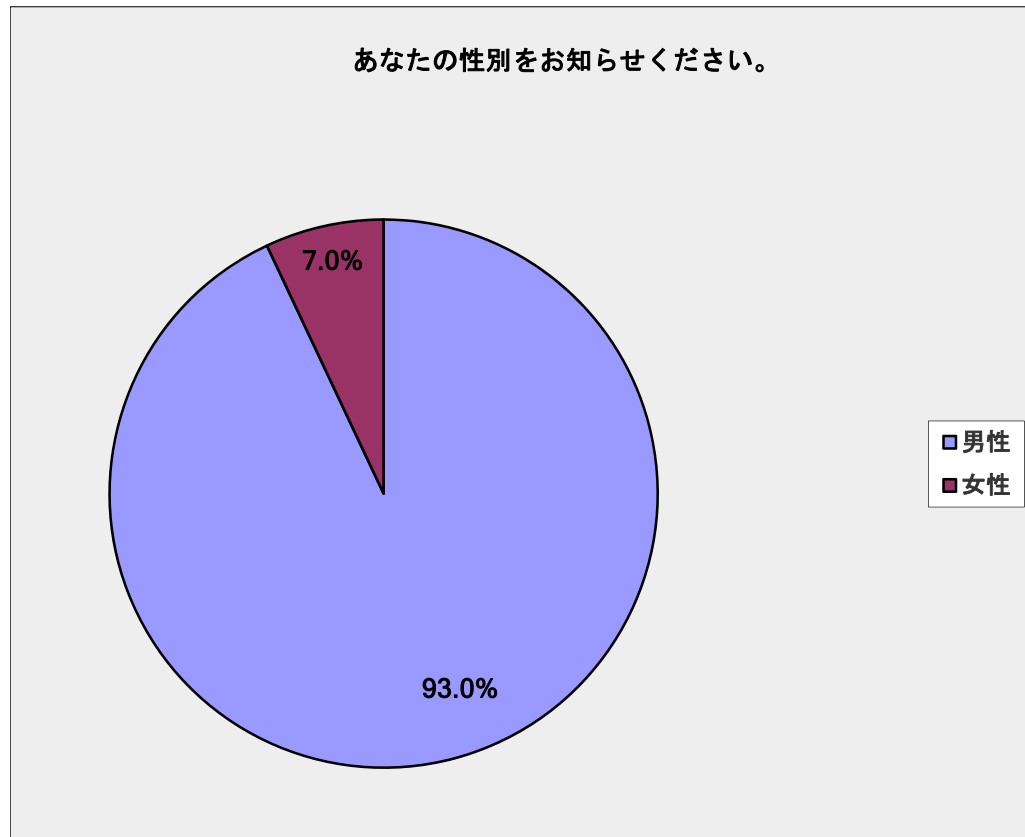
調査方法：Eメールでのアンケート協力依頼、アンケートサイトへのリンク

調査時期：約4週間（2013年12月中旬～2014年1月中旬）

第2章 回答者プロフィール

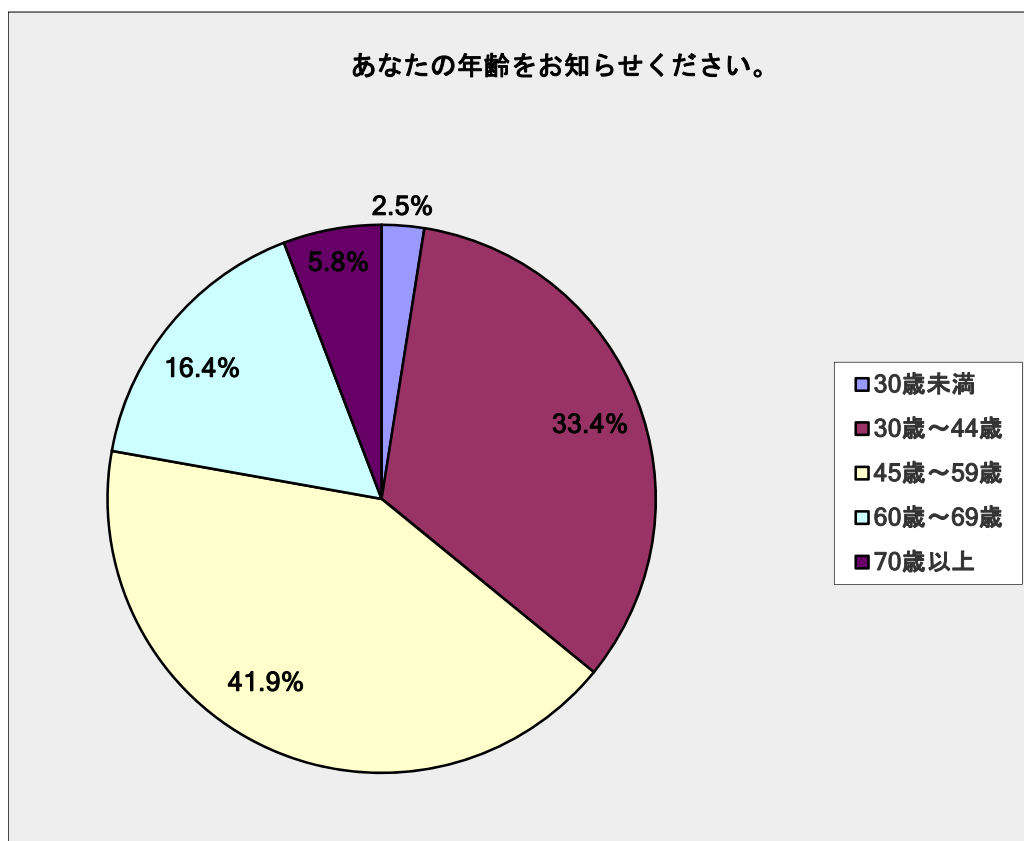
以下に、アンケートに回答いただいた方々のプロフィールに関連した質問とその回答を記す。

Q 5 2 : あなたの性別をお知らせください。



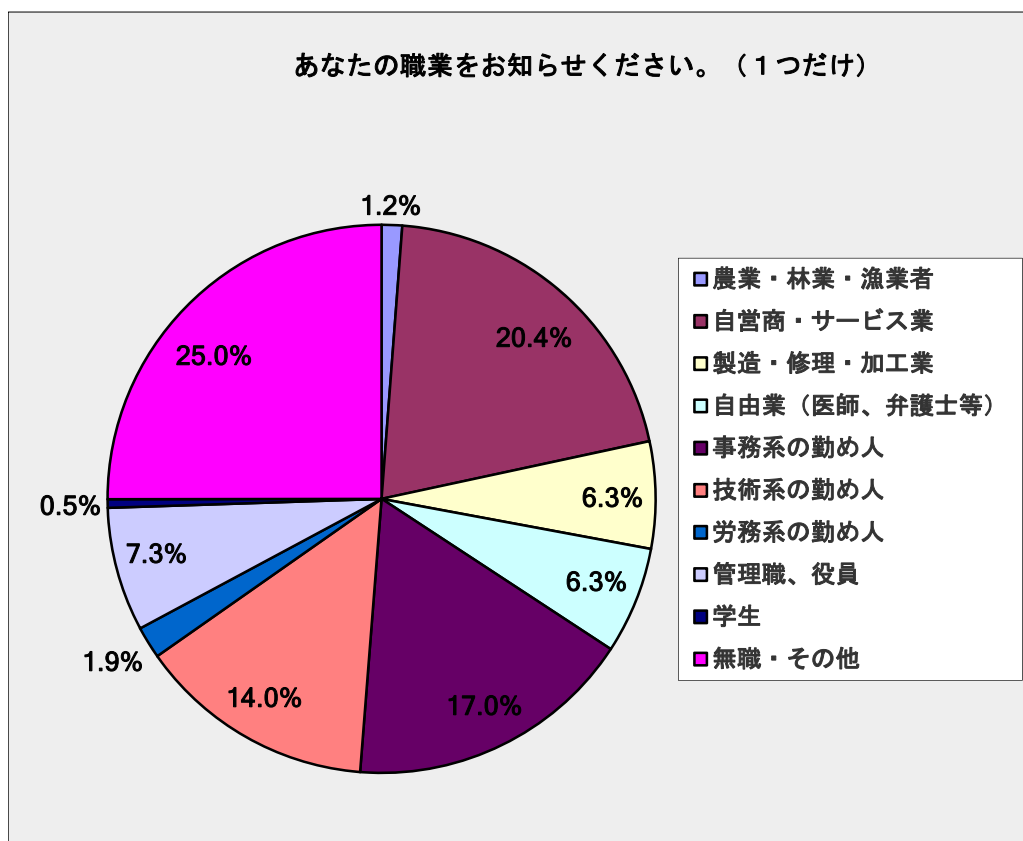
コメント : 回答者はほとんどが男性であった。今回のアンケート依頼はネット経由で行ったが、ネットを利用して投資活動を行っている層は男性のほうが多いのではないかと推察される。

Q 5 3 : あなたの年齢をお知らせください。



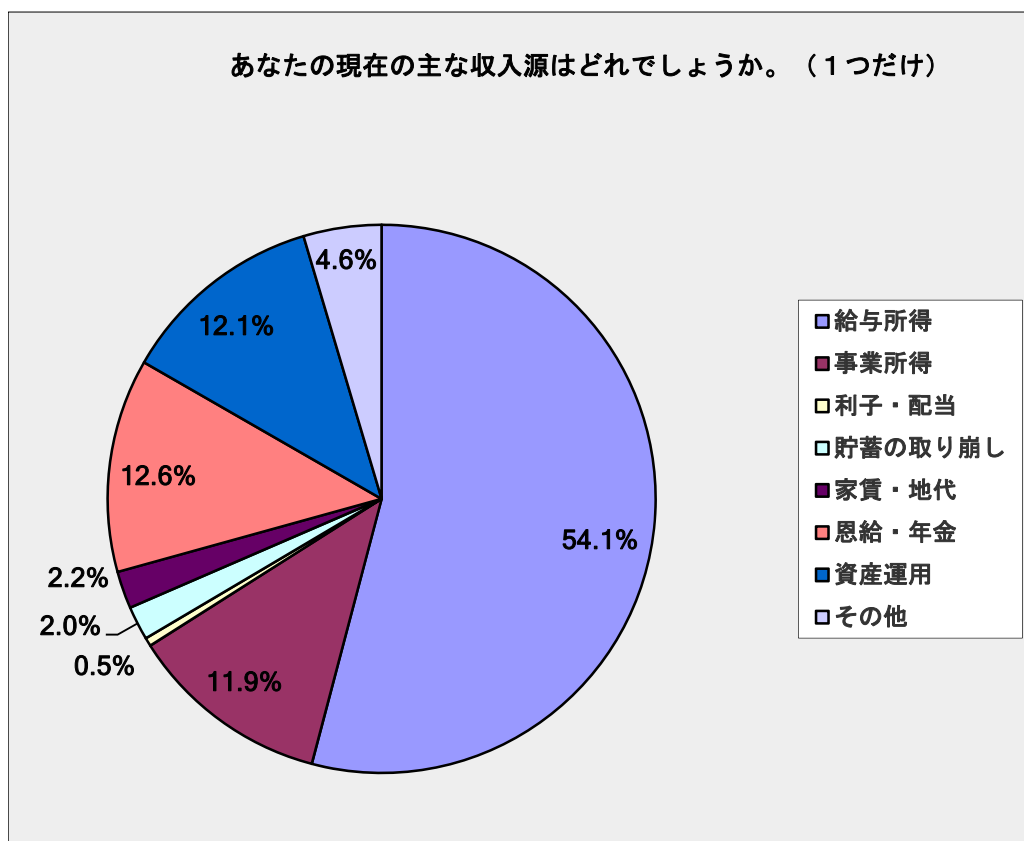
コメント：回答者の年齢層は中高年が中心となった。証券業協会のアンケート「証券投資に関する全国調査」や「個人投資家の証券投資に関する意識調査」（以下、「既存アンケート」）では、金融資産を多く所有している層は、さらに年齢が高いことを考えると、今回の回答者層は比較的年齢が若いと言える。

Q 5 4 : あなたの職業をお知らせください。(1つだけ)



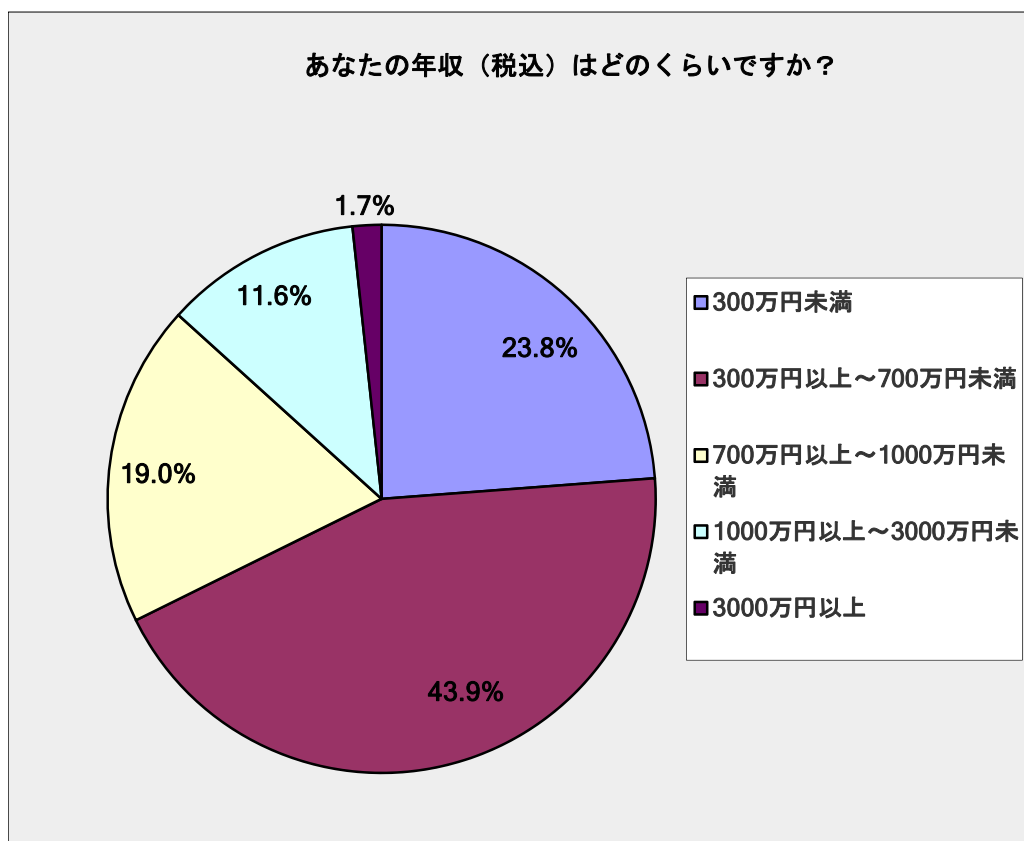
コメント：職業の分布はバラエティに富んだものとなった。とくに勤め人の比率が半数に満たないのが特徴的である。

Q 5 5 : あなたの現在の主な収入源はどれでしょうか。(1つだけ)



コメント:「資産運用」と回答した型が12%にのぼった。専業投資家が多かったことが伺える。

Q 5 6 : あなたの年収（税込）はどのくらいですか？

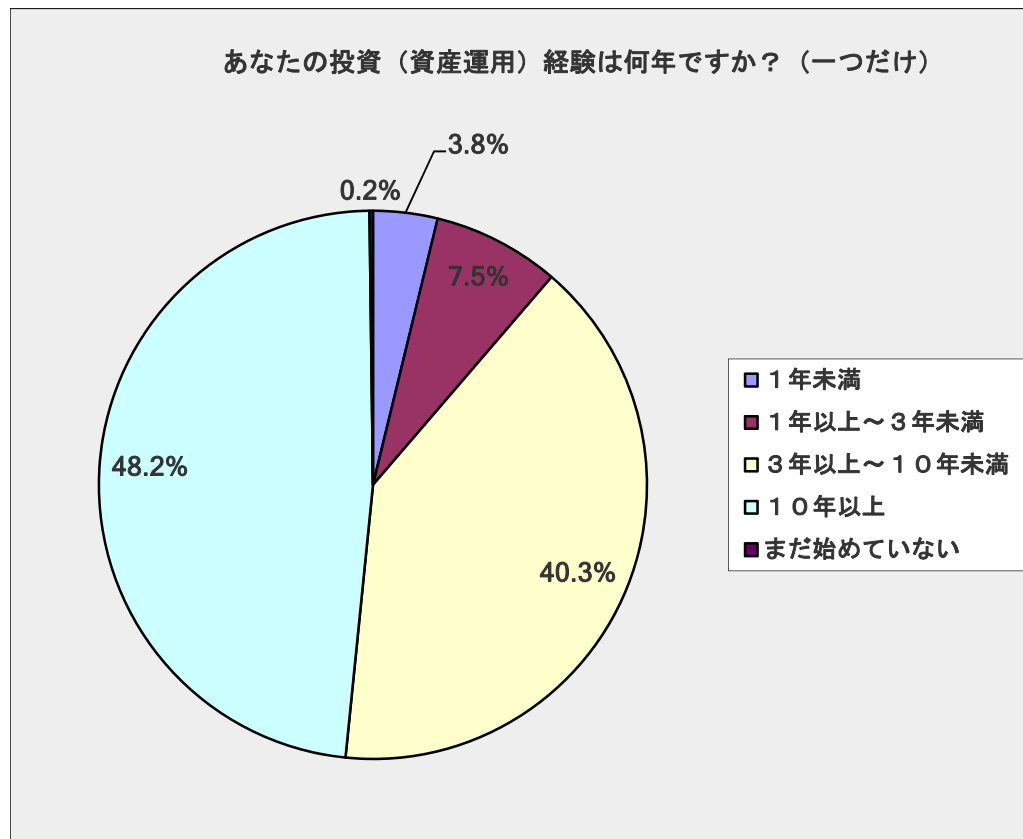


コメント：年収の分布はおおむね一般社会の分布を反映したものとなった。

第3章 投資（資産運用）一般について

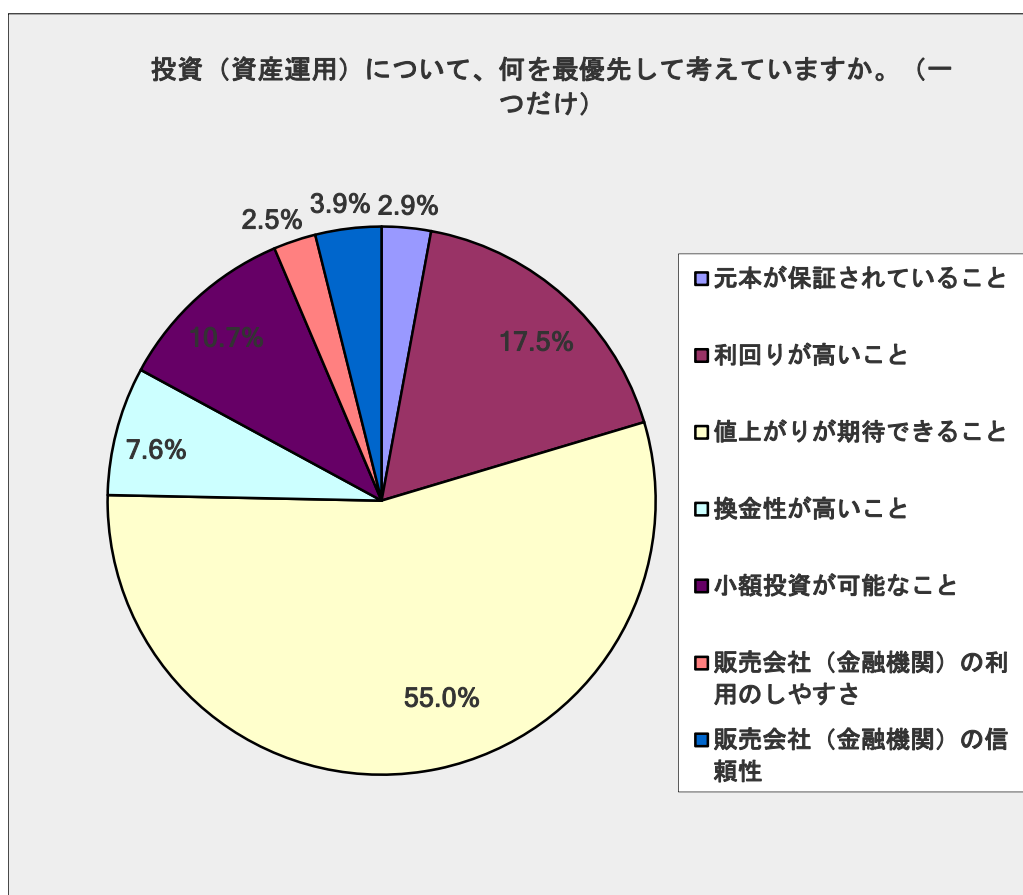
以下に、投資（資産運用）一般に関する調査項目の質問内容とその回答を記載する。

Q1：あなたの投資（資産運用）経験は何年ですか？



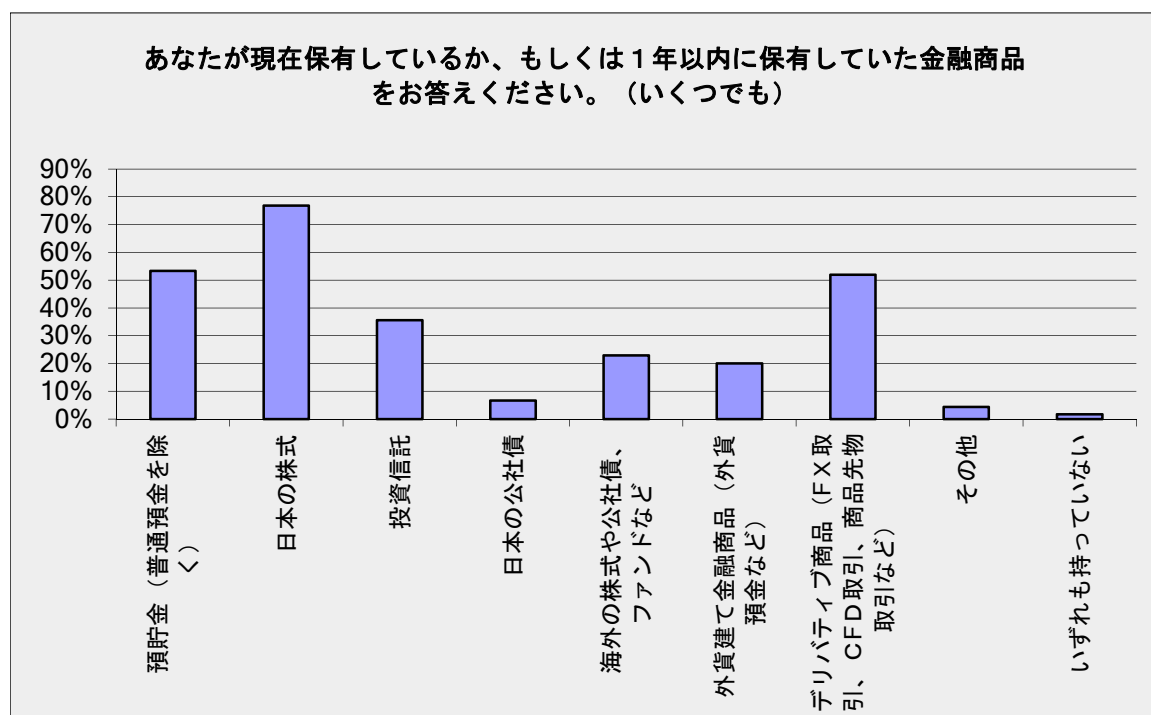
コメント：10年以上の投資経験を持つ方が半分以上おり、初心者が非常に少ない母集団であることが読み取れる。

Q 2 : 投資（資産運用）について、何を最優先して考えていますか。（一つだけ）



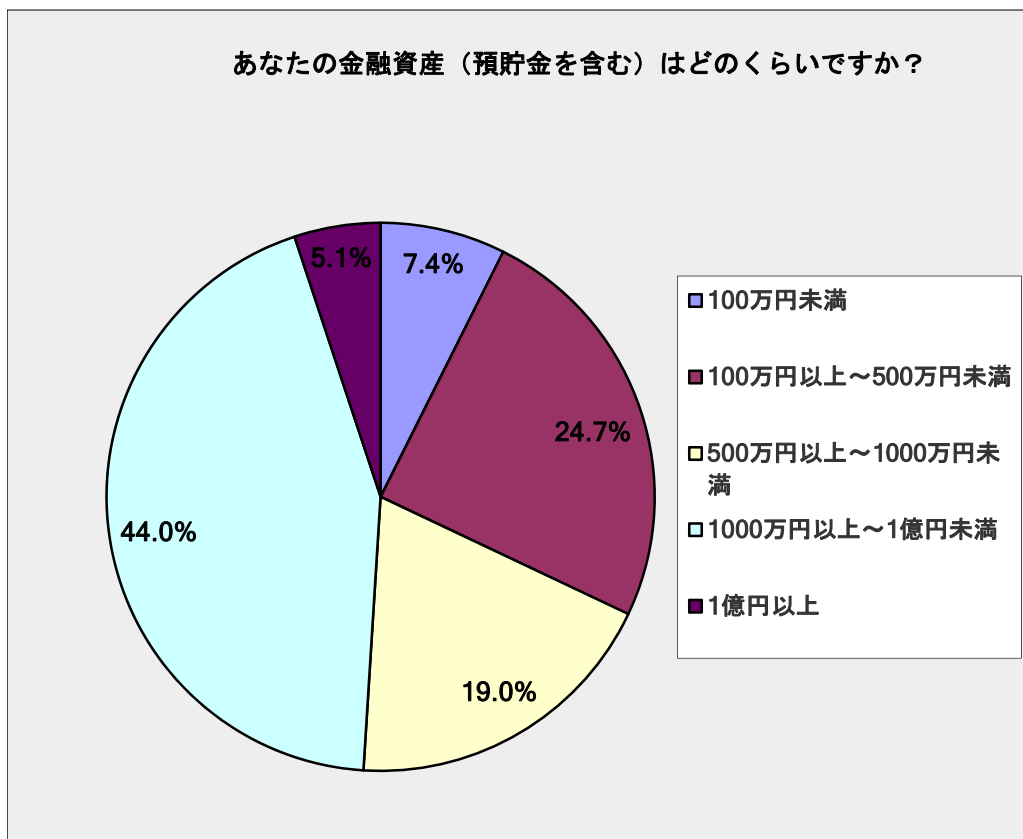
コメント：「値上がりが期待できること」が最大かつ過半数を占めた。既存アンケートでは回答がばらつくことと考え合わせると、回答者のベテラン度を反映した合理的な回答になっていると推察される。

Q 3 : あなたが現在保有しているか、もしくは1年以内に保有していた金融商品をお答えください。(いくつでも)



コメント：既存アンケートの結果と比較すると、「デリバティブ商品」の比率がかなり高い。回答者は非常に積極的なスタンスを持つ投資家であることが見て取れる。

Q 4 : あなたの金融資産（預貯金を含む）はどのくらいですか？

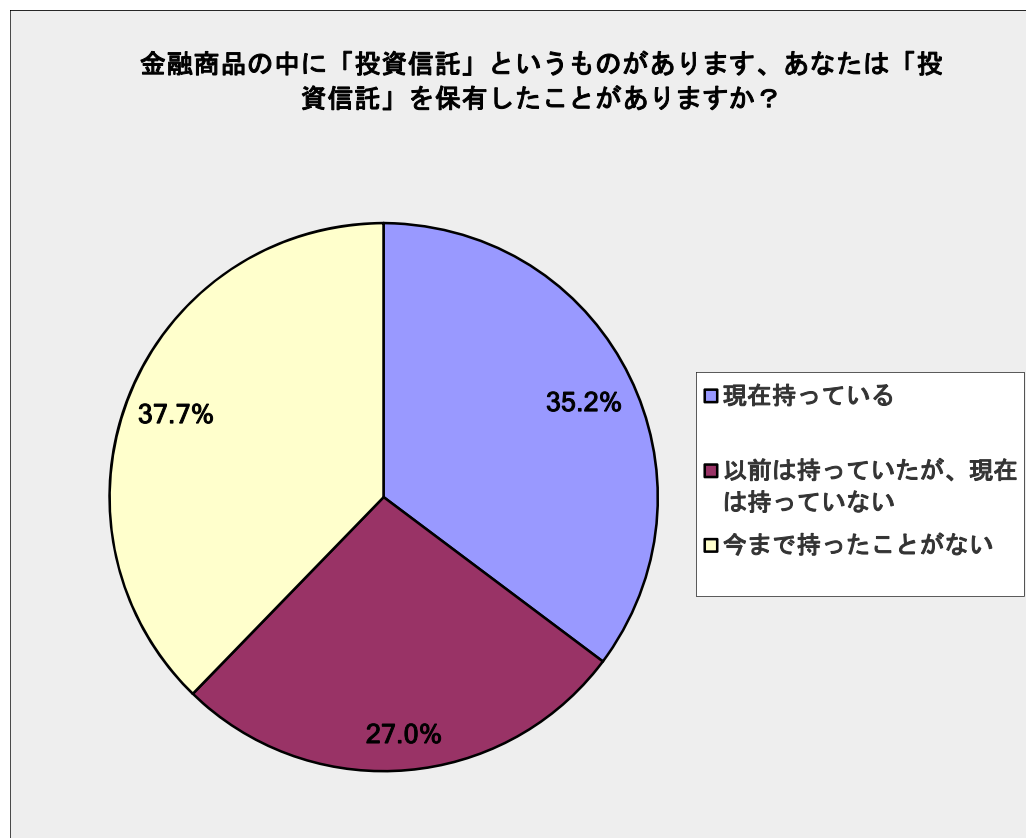


コメント：金融資産については、年齢層が多少若いことを考えると、おおむね一般の投資家の状況を反映したものになっていると思われる。

第4章 投資信託について

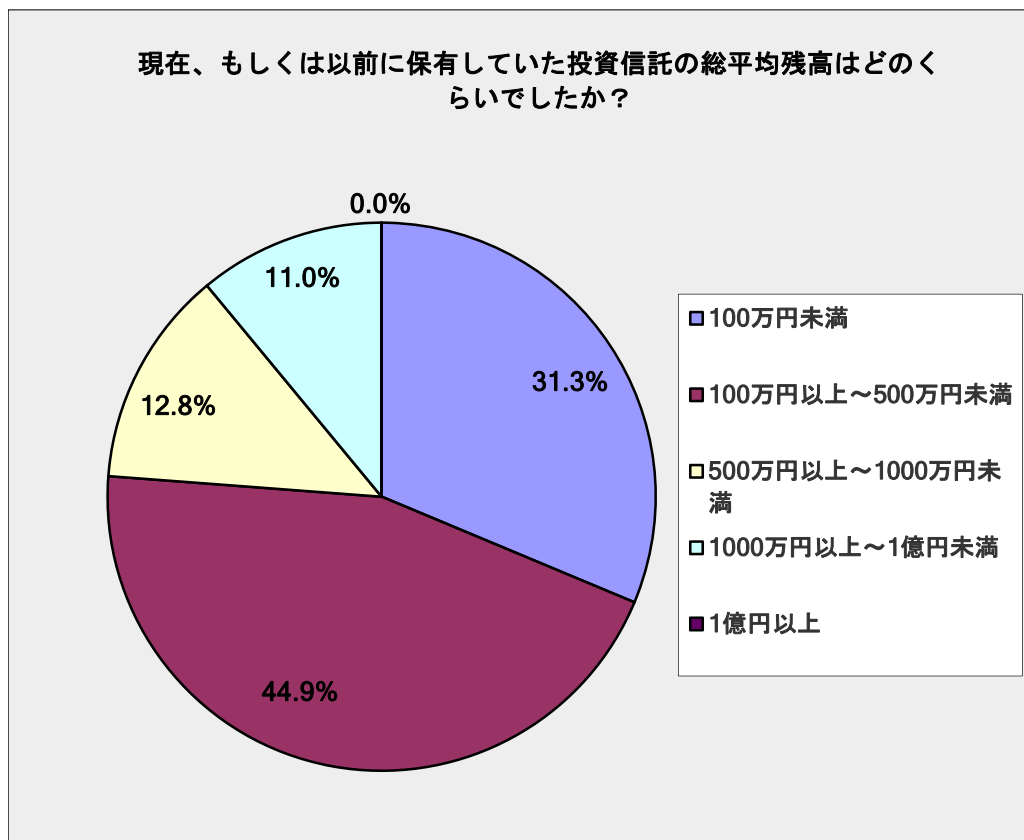
以下に、投資信託に関する調査項目の質問内容とその回答を記載する。

Q 5 : 金融商品の中に「投資信託」というものがあります、あなたは「投資信託」を保有したことがありますか？



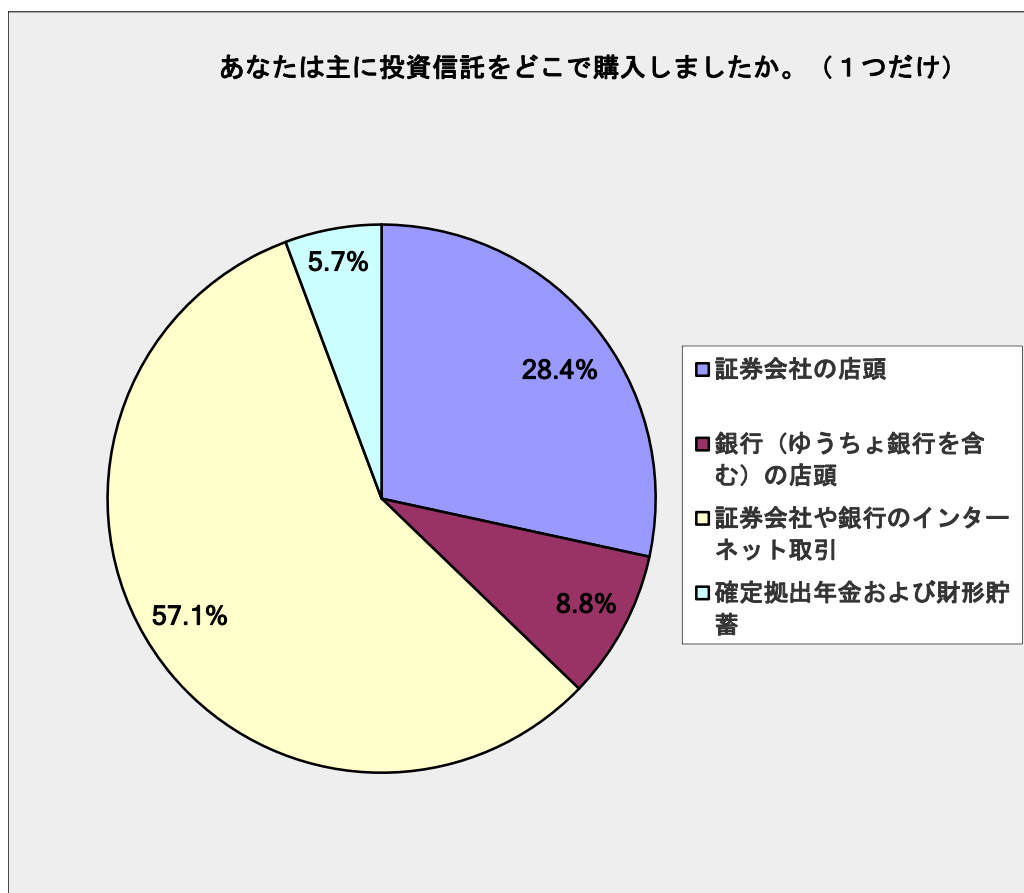
コメント：回答はおおむね3分割された。「今まで持ったことがない」層も3分の1ある。自分で投資活動を行うことを、エージェントを通した投資（投信）よりも優先しているのではないか。

Q 6 : 現在、もしくは以前に保有していた投資信託の総平均残高はどのくらいでしたか？



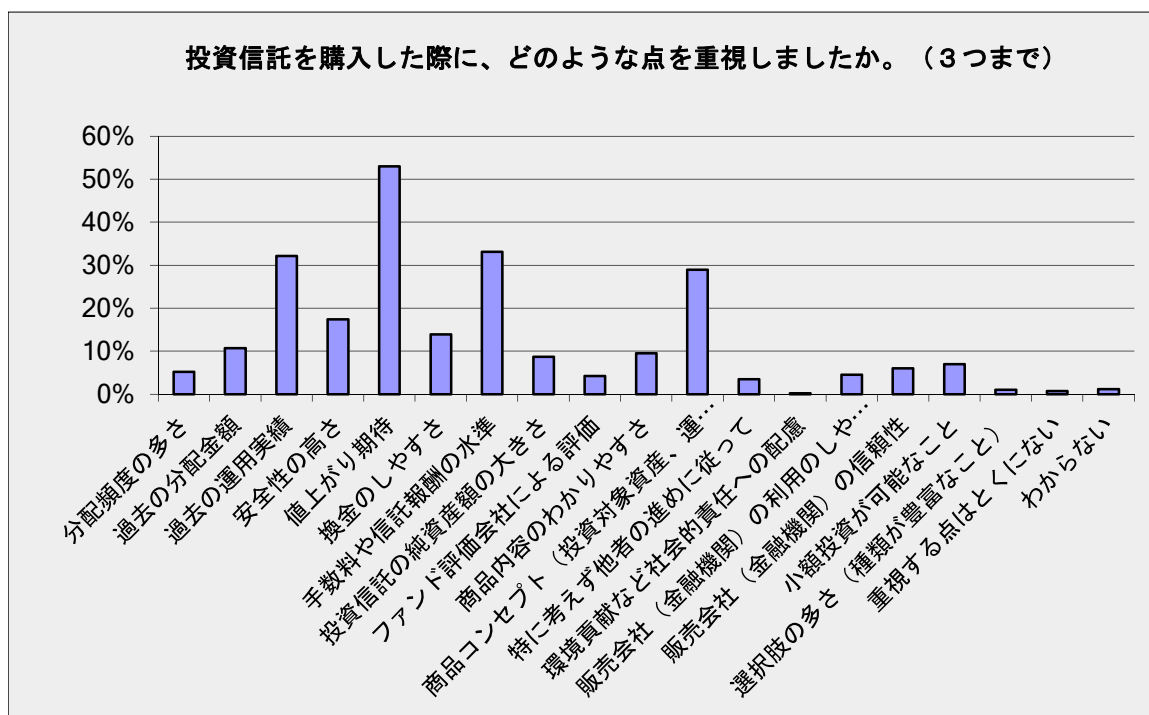
コメント：投信への投資金額は比較的小額であることがわかる。

Q 7：あなたは主に投資信託をどこで購入しましたか。（1つだけ）



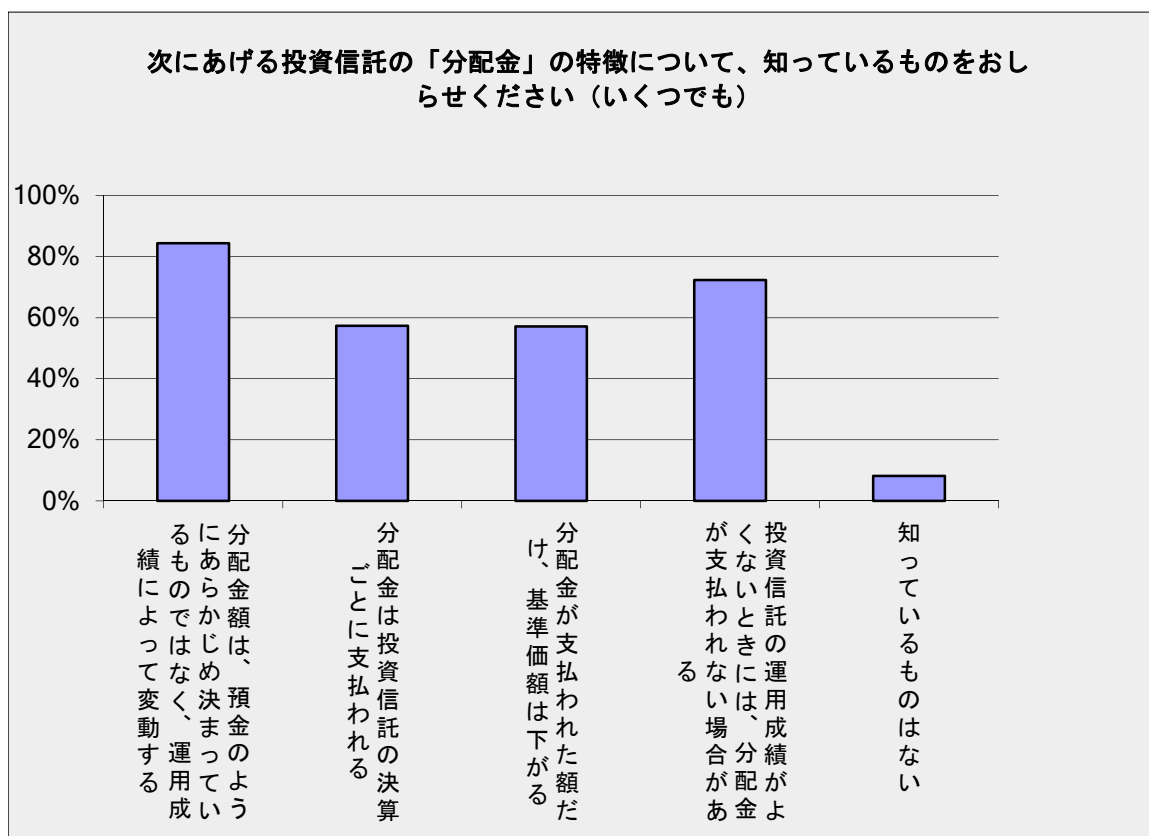
コメント：既存アンケートと比較して極めて特徴的なことは、過半数がインターネットを介して投信を購入していることである。一般的には、インターネット経由の投信購入はほとんど残高がないことを考えると、回答者は投信を購入するにしても、主体的な意思決定を行っていると推察される。

Q 8 : 投資信託を購入した際に、どのような点を重視しましたか。(3つまで)



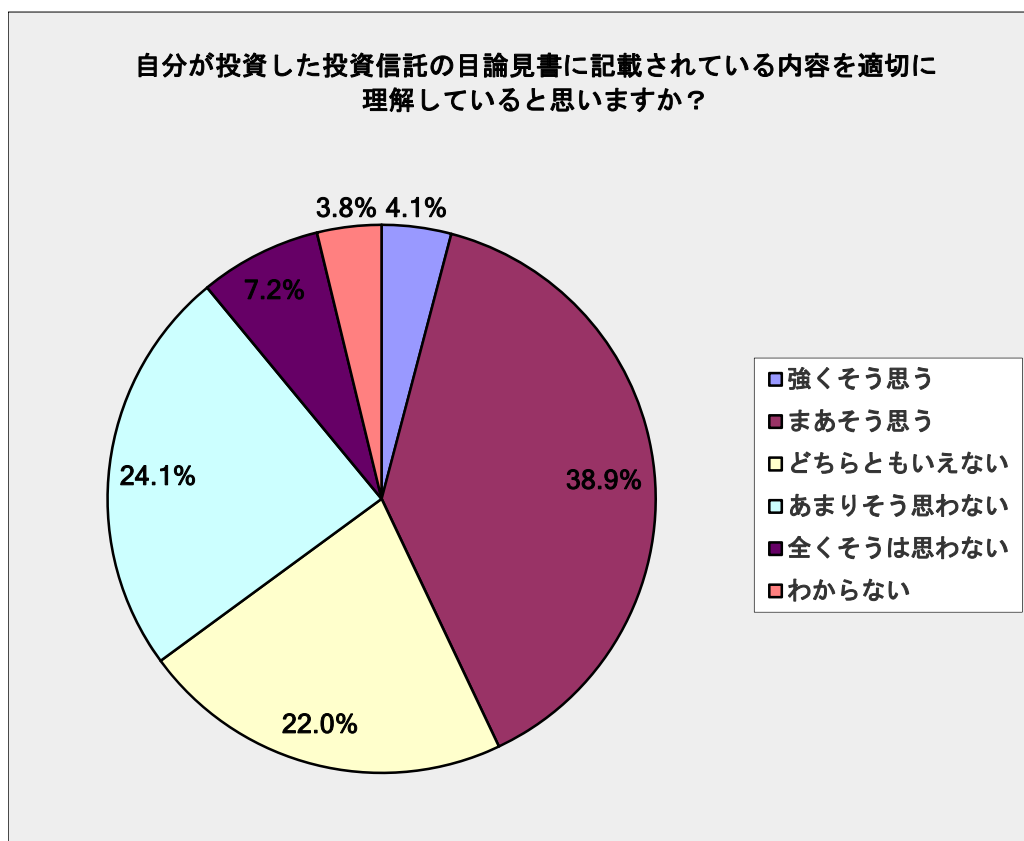
コメント：ここでも「値上がり期待」が最も重視されていることから、回答者の合理性が伺える。

Q 9：次にあげる投資信託の「分配金」の特徴について、知っているものをおしらせください（いくつでも）



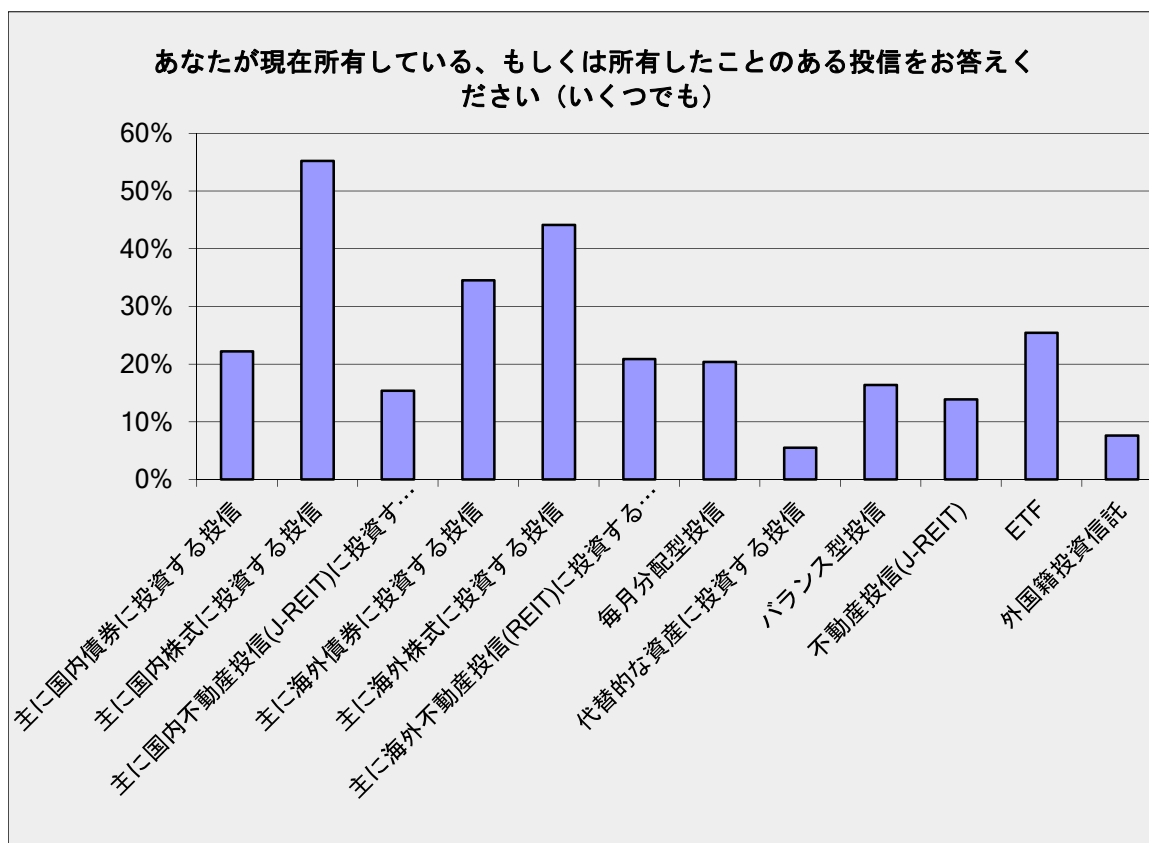
コメント：分配金の実情を正しく認識していることが見て取れる。回答者の理解度はかなり高い。

Q 1 0 : 自分が投資した投資信託の目論見書に記載されている内容を適切に理解していると思いますか？



コメント：回答は控えめなものとなったが、Q 9 の回答と考え合わせると、実際にはほとんどの回答者が適切に理解していると考えてよいのではないかな。

Q 1 1 : あなたが現在所有している、もしくは所有したことのある投信をお答えください (いくつでも)

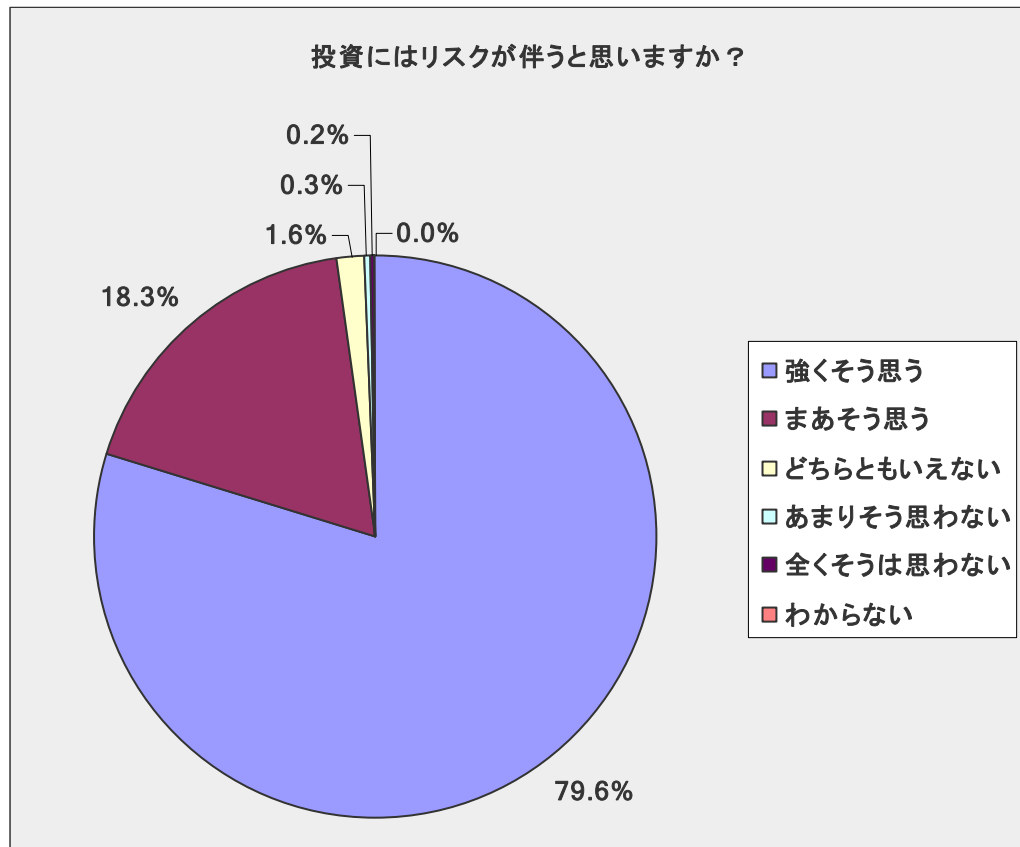


コメント : 株式と海外資産に対するリスク・イクスポージャーへの誘引が高いことから、回答者の積極的な投資スタンスが伺える。判断の結果も極めて合理的である。

第5章 投資における嗜好について

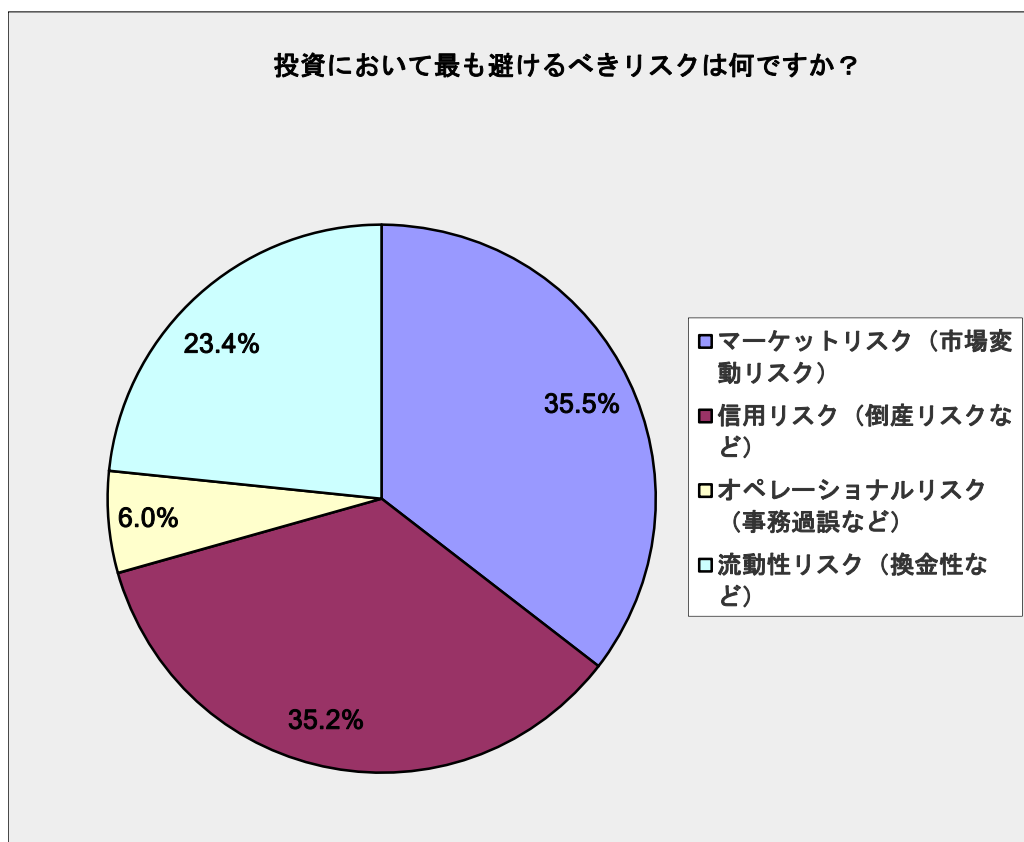
以下に、投資における嗜好に関する調査項目の質問内容とその回答を記載する。

Q 1 2 : 投資にはリスクが伴うと思いますか？ (n=6 1 8)



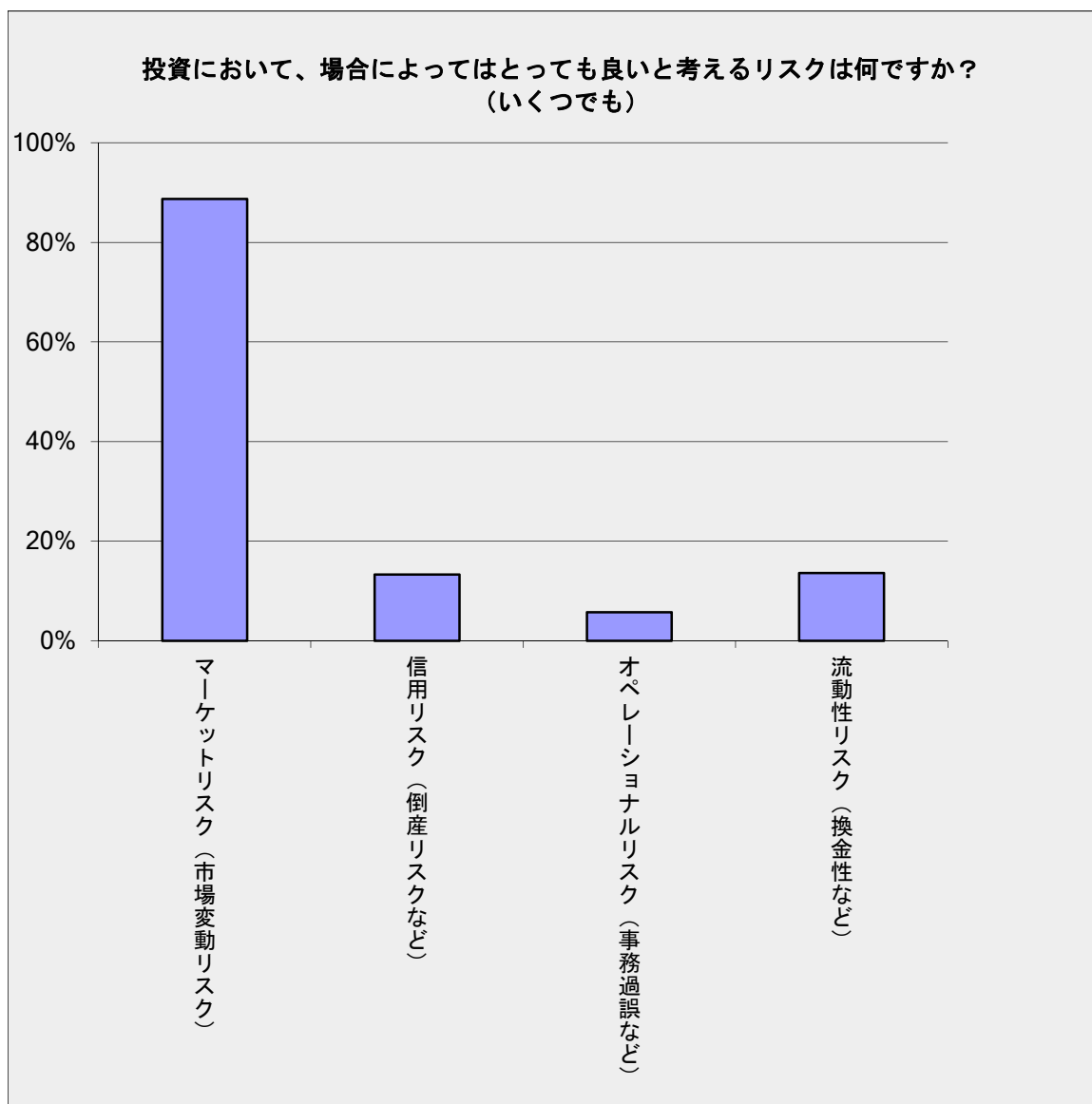
コメント：「強くそう思う」と「まあそう思う」の回答の合計がほとんどを占め、回答者は投資にリスクが伴うことを理解していることがわかる。

Q 1 3 : 投資において最も避けるべきリスクは何ですか？



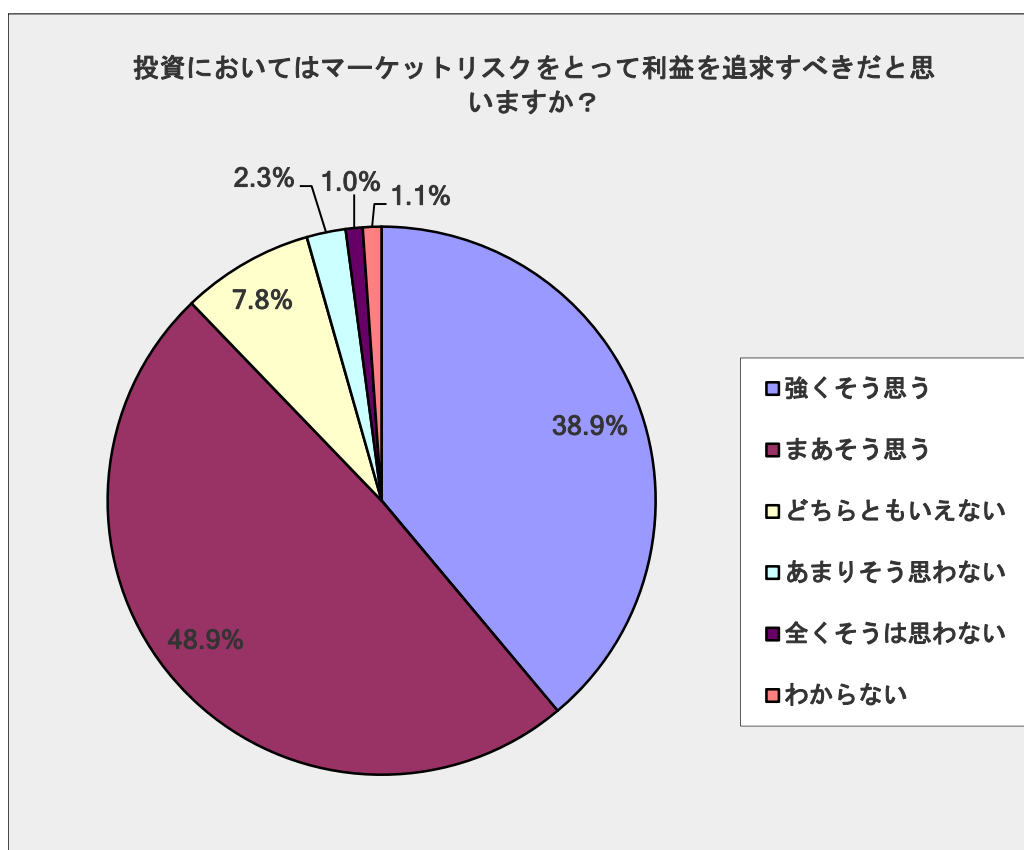
コメント：忌避すべきリスクについては意見が分かれるところとなった。ただ、「オペレーショナルリスク」を挙げている人が少なく、このリスクの一般的な認知度が低いことが見て取れる。

Q 1 4 : 投資において、場合によってはとっても良いと考えるリスクは何ですか？（いくつでも）



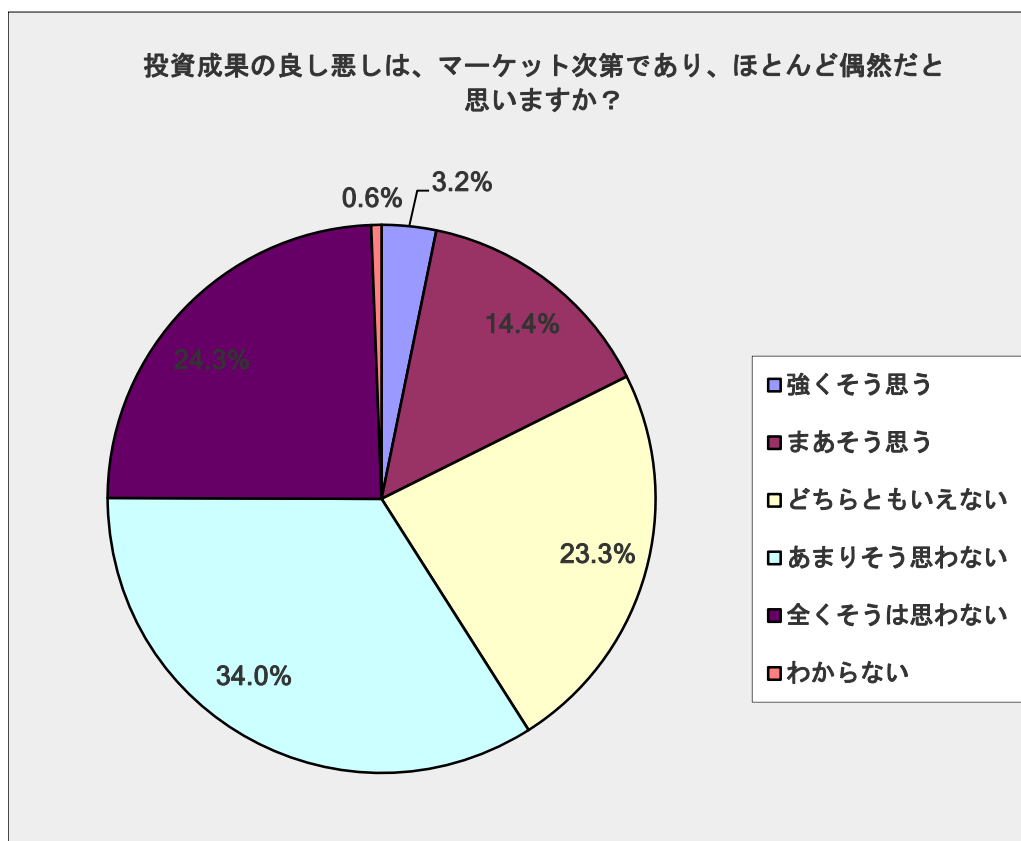
コメント：マーケットリスクをとってもよいと考えている回答者が多く、積極性が見てとれる。

Q 1 5 : 投資においてはマーケットリスクをとって利益を追求すべきだと思いますか？



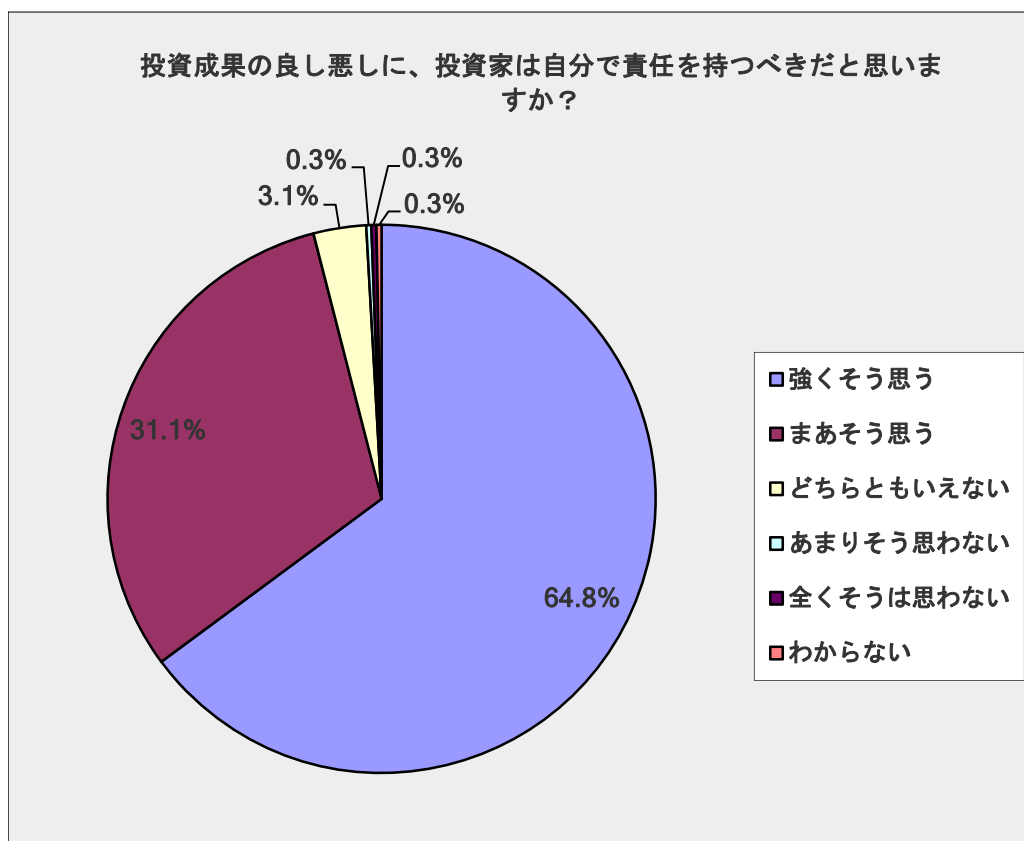
コメント： リスクを積極的にとって収益を目指すという攻撃的な投資スタンスが見られる。

Q 1 6 : 投資成果の良し悪しは、マーケット次第であり、ほとんど偶然だと思いますか？



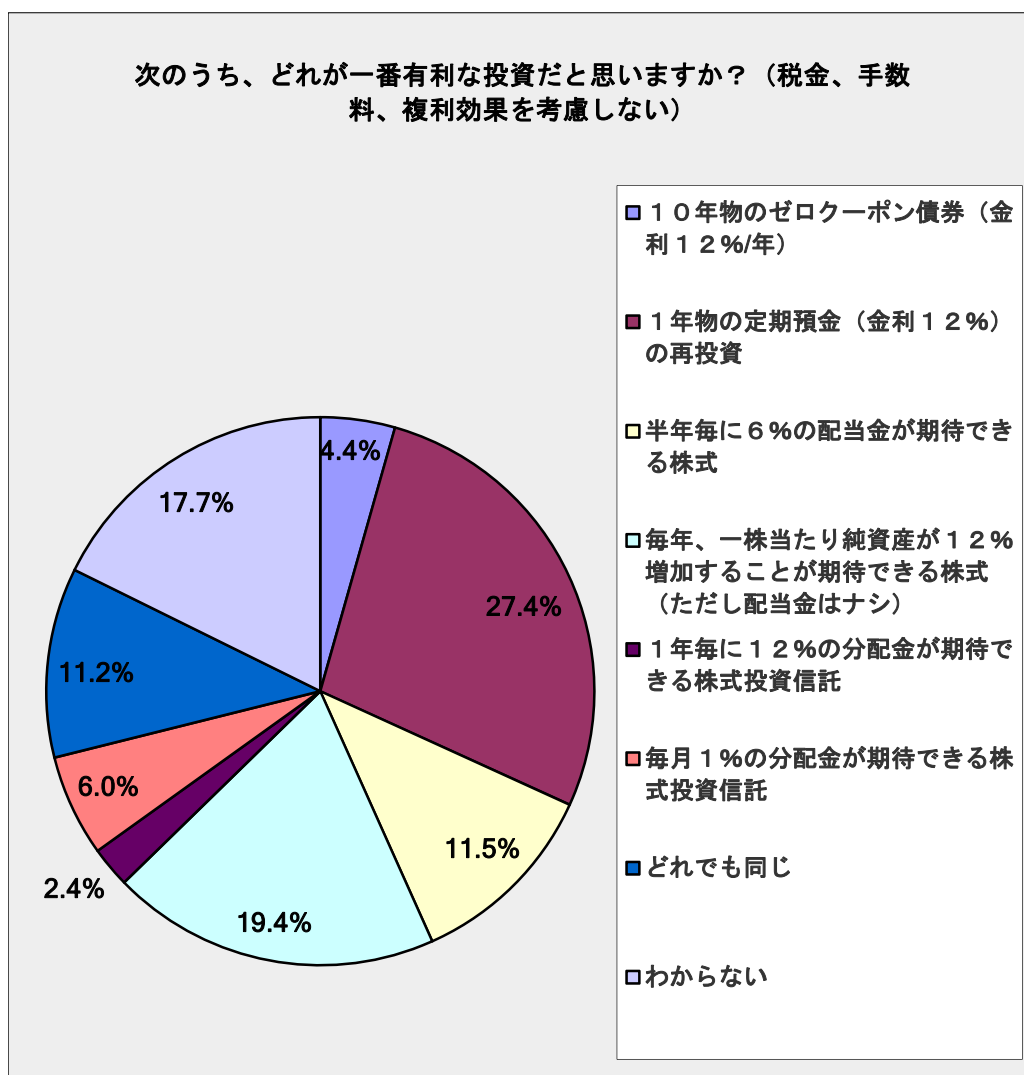
コメント：投資結果は偶然ではないと考える回答者が過半数を占めた。投資結果はコントロール可能であると潜在的に認識していると考えられる。これは回答者の自信の表れと考えられる。

Q 1 7 : 投資成果の良し悪しに、投資家は自分で責任を持つべきだと思いますか？



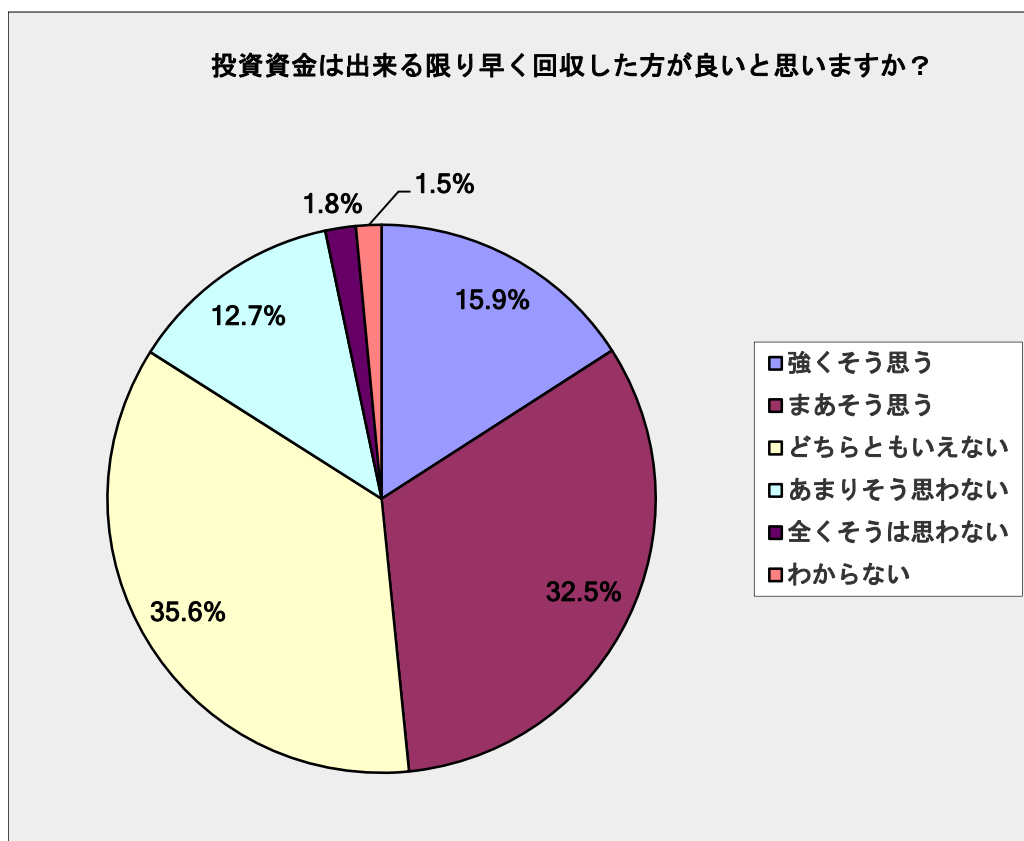
コメント：投資が自己責任で行われることを正しく理解していることが見て取れる。

Q 1 8 : 次のうち、どれが一番有利な投資だと思いますか？（税金、手数料、複利効果を考慮しない）



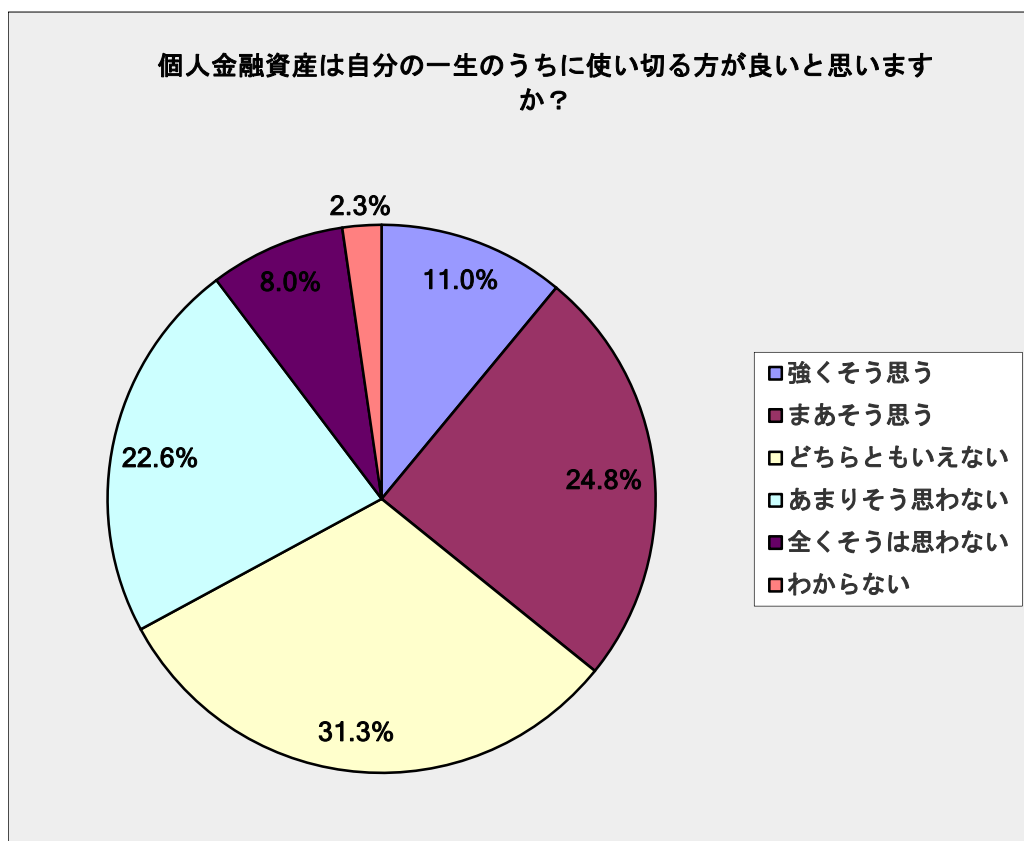
コメント：ここではリターンとリスクに関する嗜好を聞いたが、おおむね合理的な選択ができていると思われる。

Q 1 9 : 投資資金は出来る限り早く回収した方が良いと思いますか？



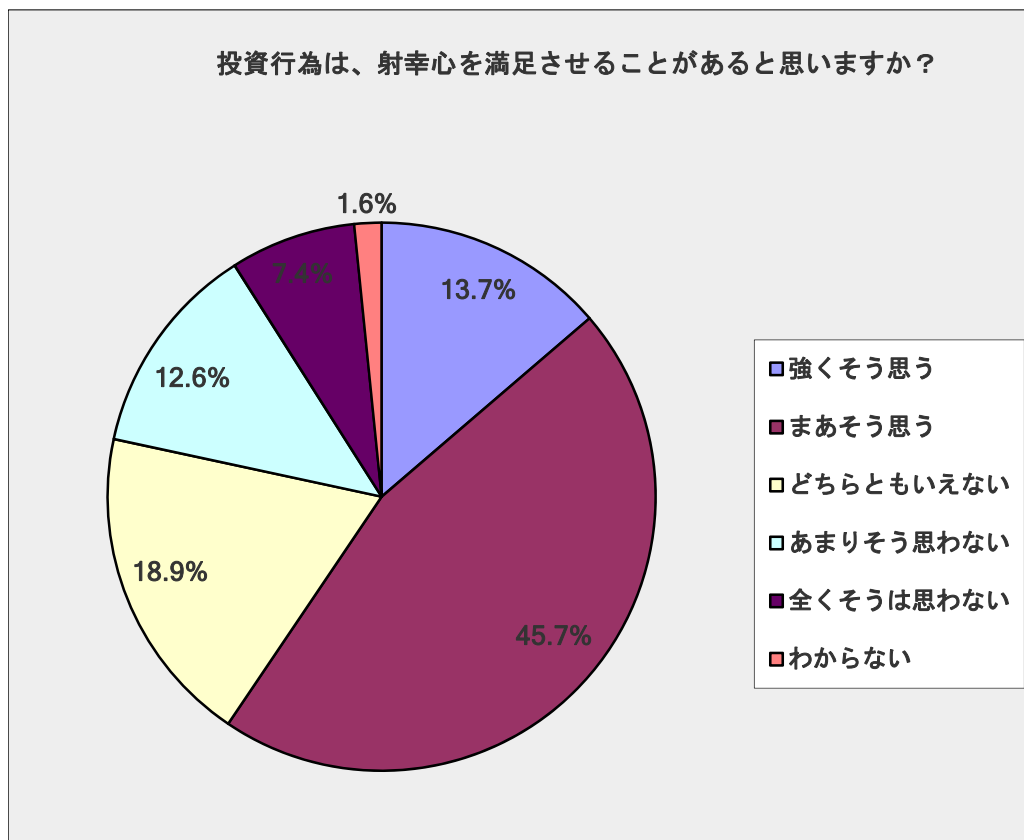
コメント: 積極的な投資スタンスとは裏腹に、投資資金を早く回収したいと考える回答者が半数近くに上った。これは消極性というよりも、リスクに対する警戒と考えるべきと思われる。

Q 2 0 : 個人金融資産は自分の一生のうちに使い切る方が良いと思いますか？



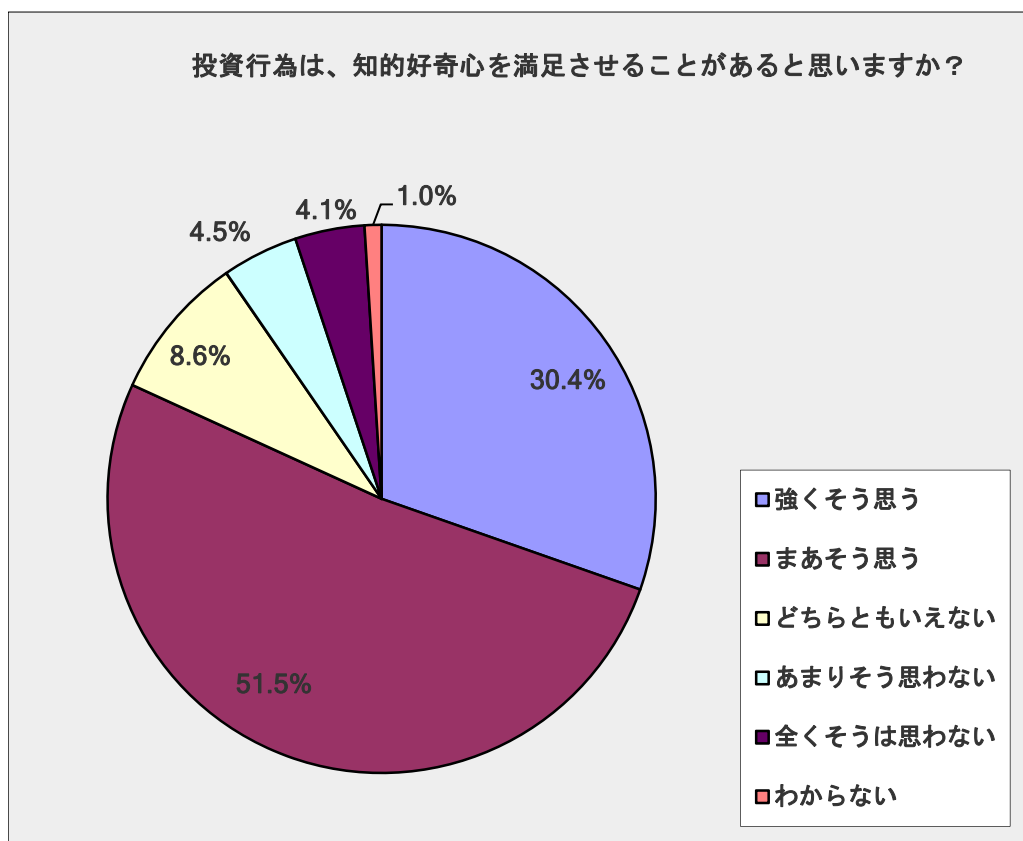
コメント：ここでの回答は意見が分かれることとなったが、比較的年齢層が若いことを考えれば、「使い切り派」が一定数以上いうことは驚きである。

Q 2 1 : 投資行為は、射幸心を満足させることがあると思いますか？



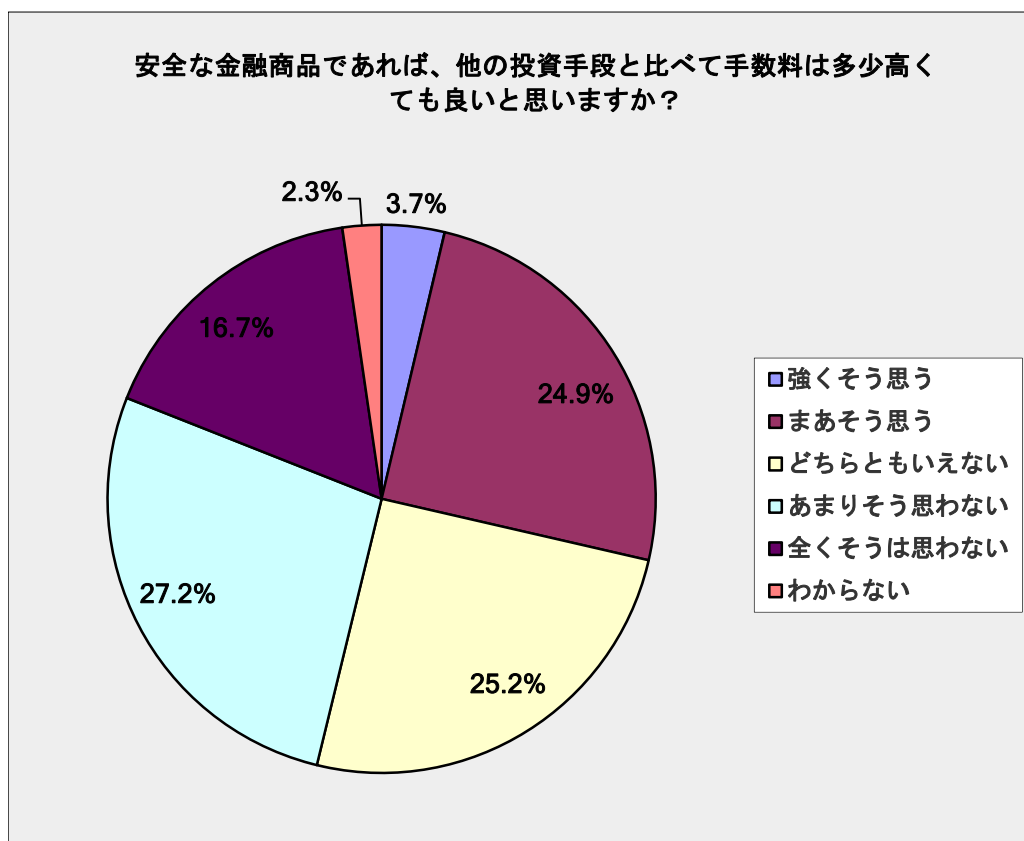
コメント：正直に回答してもらえるかを一番危惧した質問であったが、真摯にご回答いただけたと思われる。
投資行為が射幸心を満足させることがあるとの回答が過半数を占めた。

Q 2 2 : 投資行為は、知的好奇心を満足させることがあると思いますか？



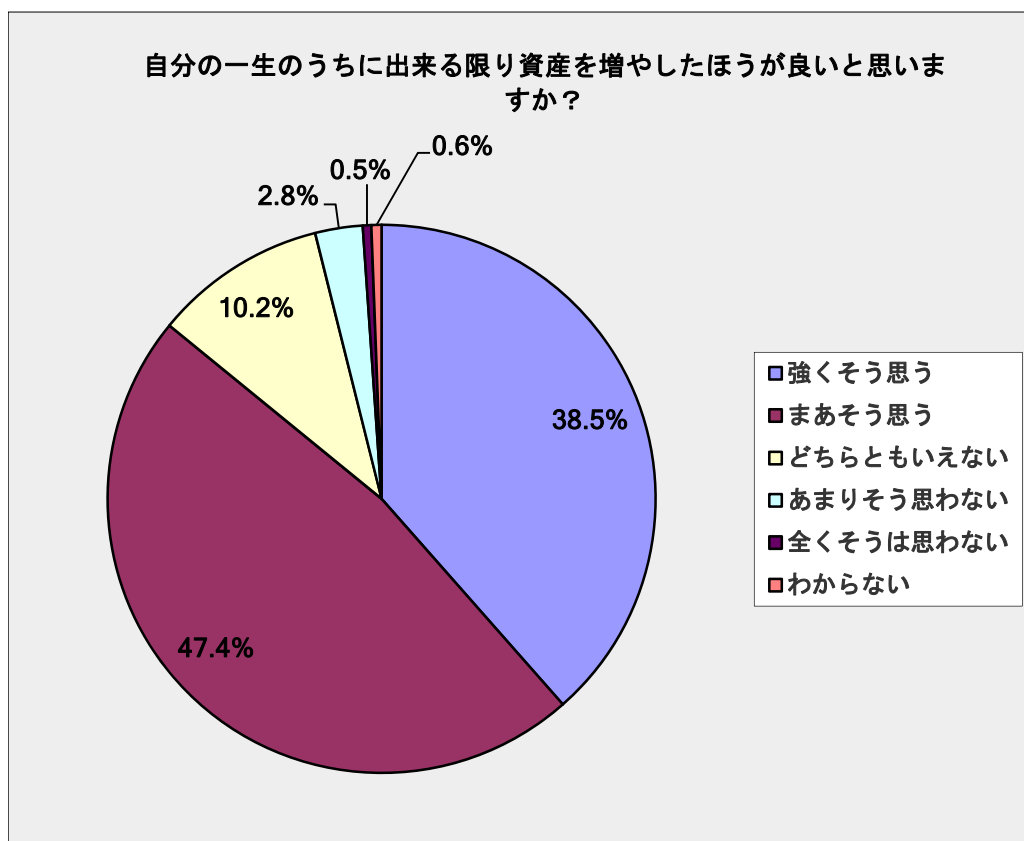
コメント：ここからは投資を知的なゲームであると捉えている人が多いことが読みとれる。

Q 2 3 : 安全な金融商品であれば、他の投資手段と比べて手数料は多少高くても良いと思いますか？



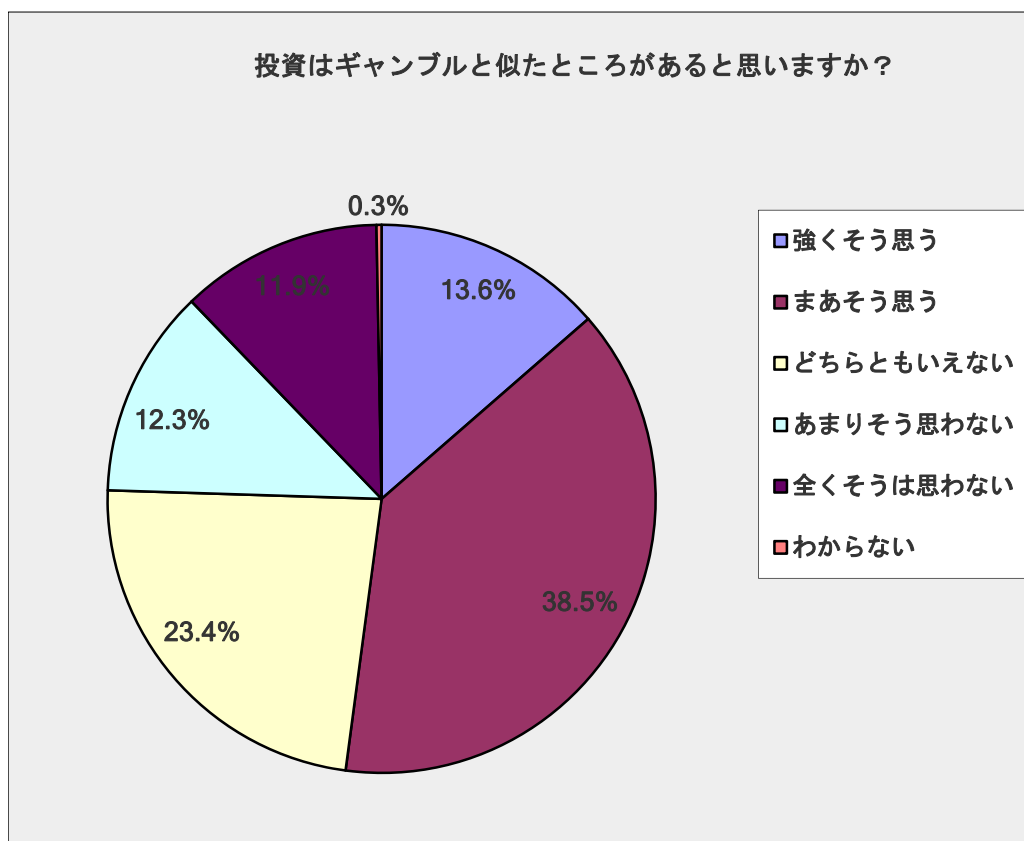
コメント：一般的な投資家像とは対照的に、安全にコストをかけることを好まないことが見て取れる。

Q 2 4 : 自分の一生のうちに出来る限り資産を増やしたほうが良いと思いますか？



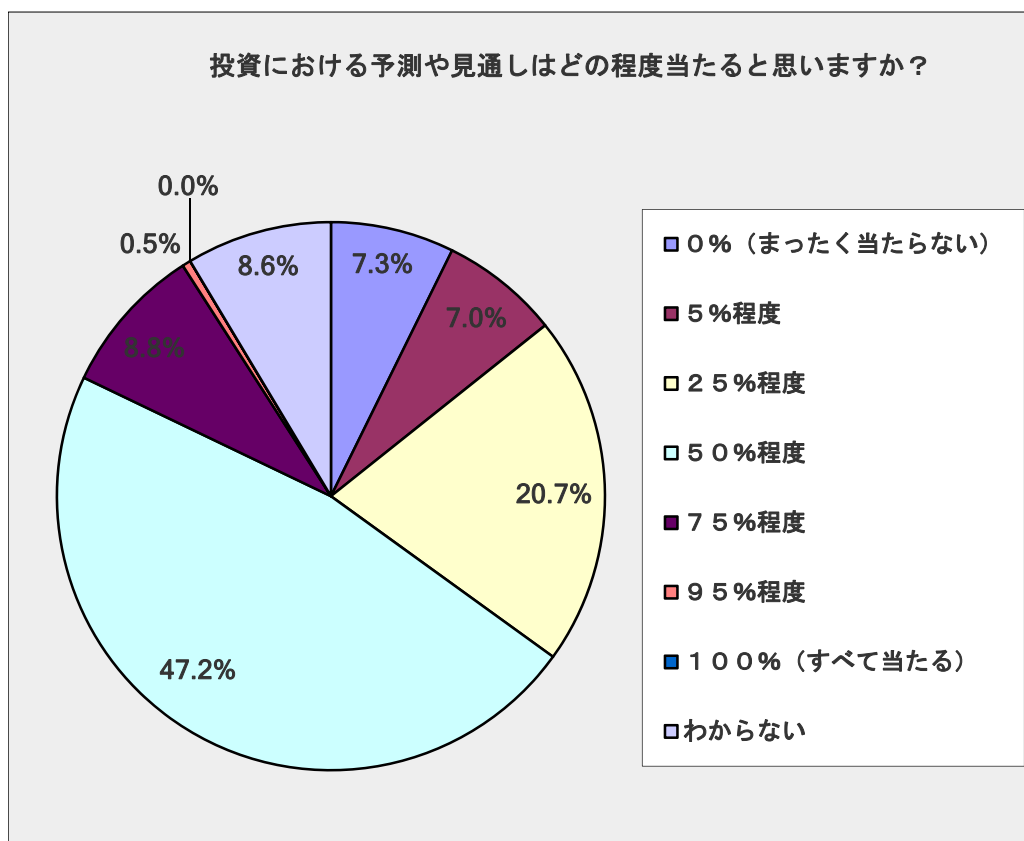
コメント：Q 2 0 の回答結果と多少矛盾する結果が得られた。ほとんどの回答者は生涯にわたって資産を増やしたいと考えている。投資成果そのものよりもむしろ投資活動そのものを好んでいる要素があるのではないかと推察される。

Q 2 5 : 投資はギャンブルと似たところがあると思いますか？



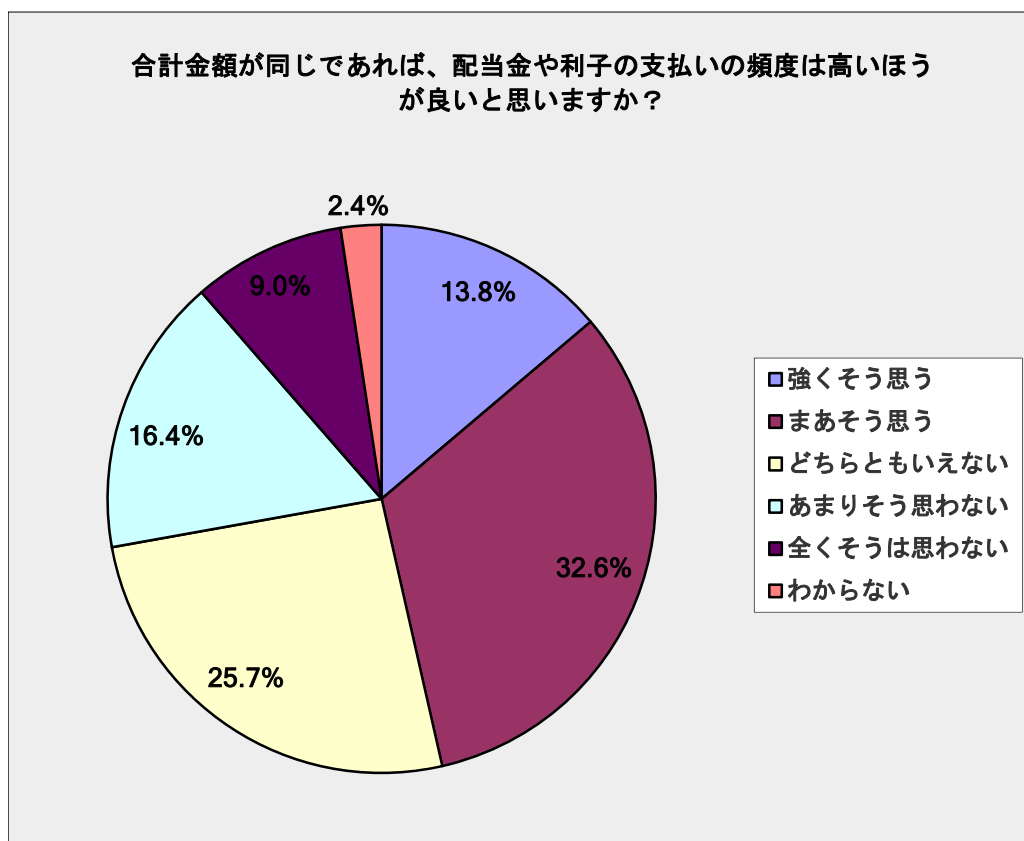
コメント:これも正直に回答してもらえるかを危惧した質問であったが、真摯にご回答いただけたと思われる。投資はギャンブルに似ていることがあるとの回答が過半数を占めた。このあたりは、投資に対する健全な割り切りが感じられる。

Q 2 6 : 投資における予測や見通しはどの程度当たると思いますか？



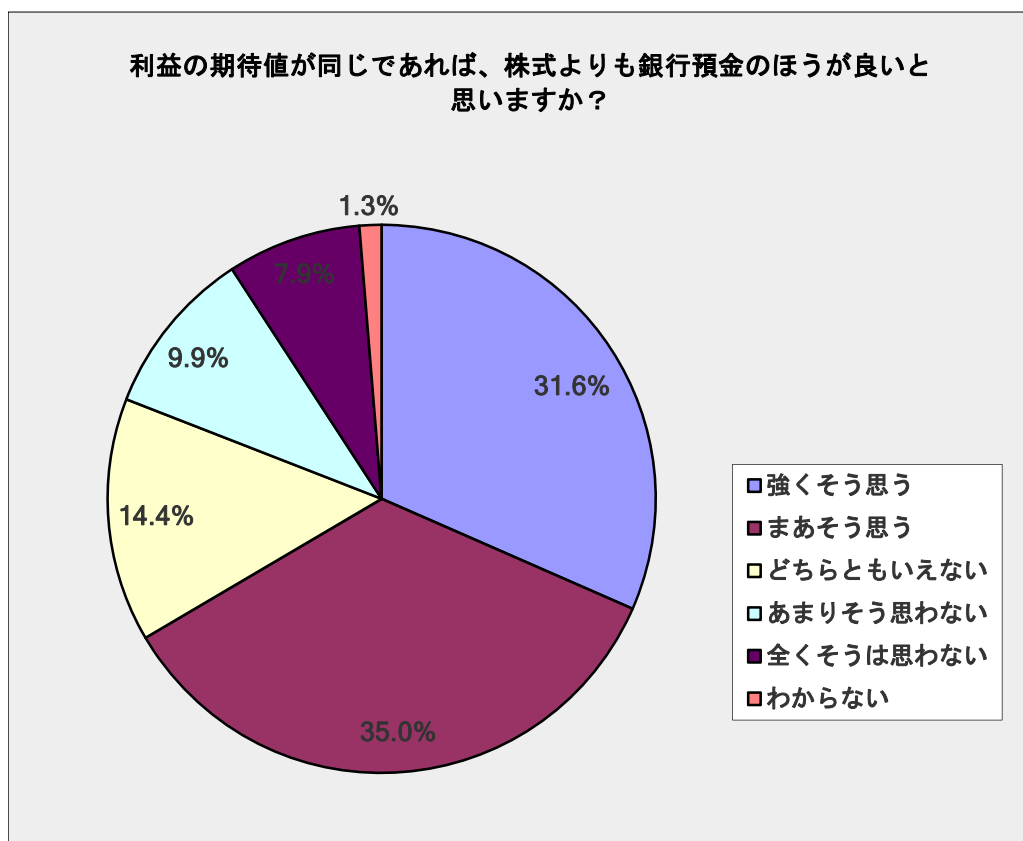
コメント：「50%程度」という回答が最も多いが、全体的に謙虚な回答が得られた。回答者の冷静さが見て取れる。

Q 2 7 : 合計金額が同じであれば、配当金や利子の支払いの頻度は高いほうが良いと思いますか？



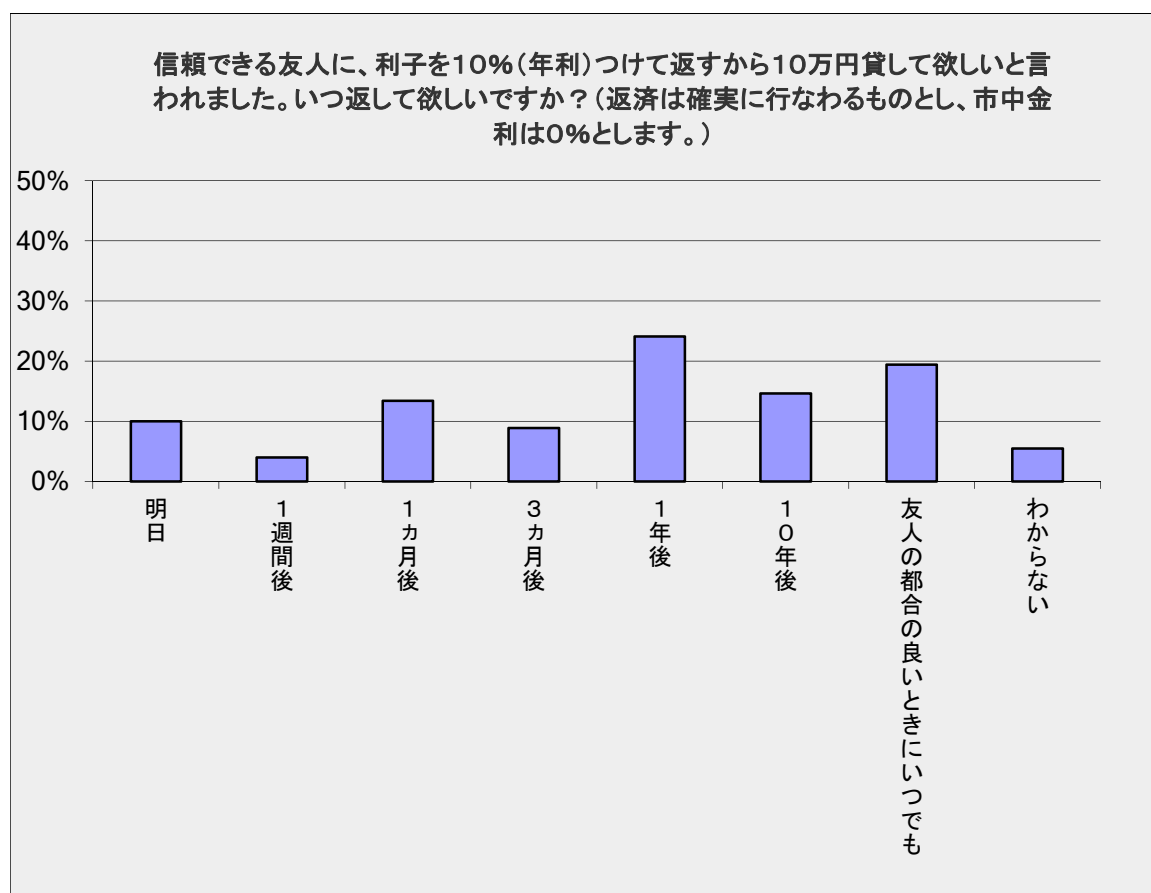
コメント：カーネマンのプロスペクト理論に関連した質問である。半数の回答者が頻度が高いほうがよいと答えていることから、ここでもプロスペクト理論は妥当性があると考えてよいのではないか。

Q 2 8 : 利益の期待値が同じであれば、株式よりも銀行預金のほうが良いと思いますか？



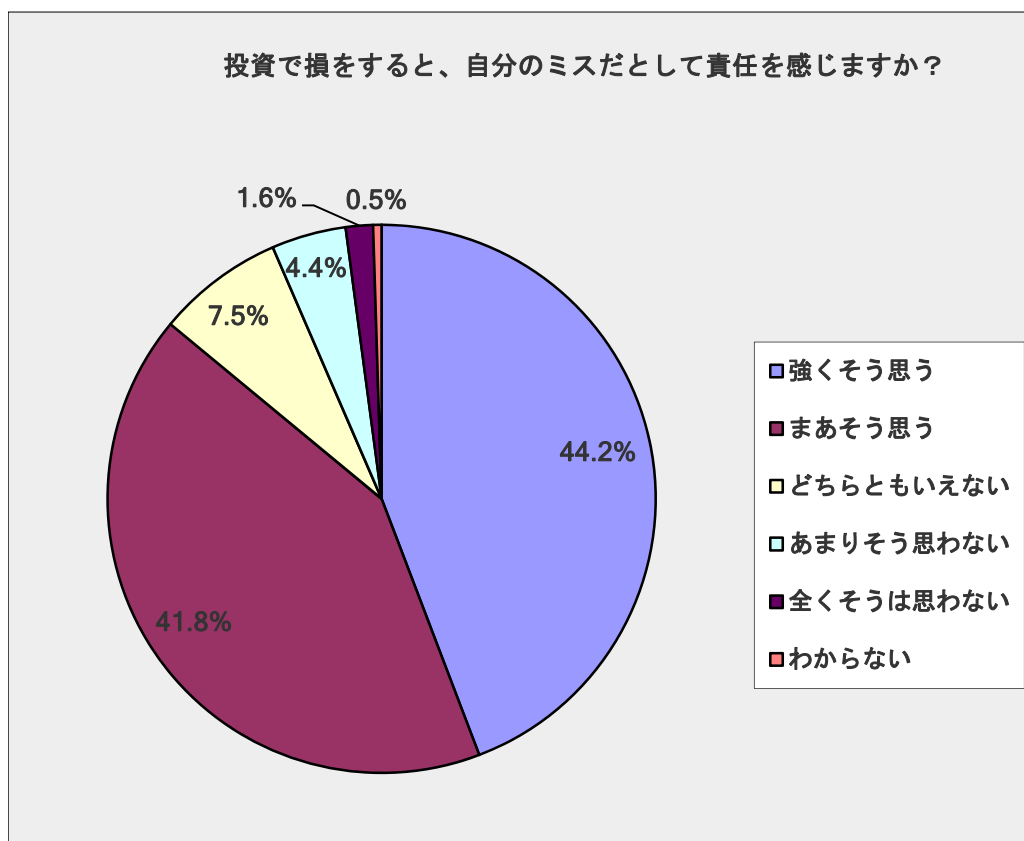
コメント：これはQ 1 8と同様にリスクとリターンのバランスに関する嗜好を聞いた質問であるが、7割の回答者が合理的な回答を返した。知識の高さと冷静さが伺える。

Q 2 9 : 信頼できる友人に、利子を10% (年利) つけて返すから10万円貸して欲しいと言われました。いつ返して欲しいですか? (返済は確実にこなわるものとし、市中金利は0%とします。)



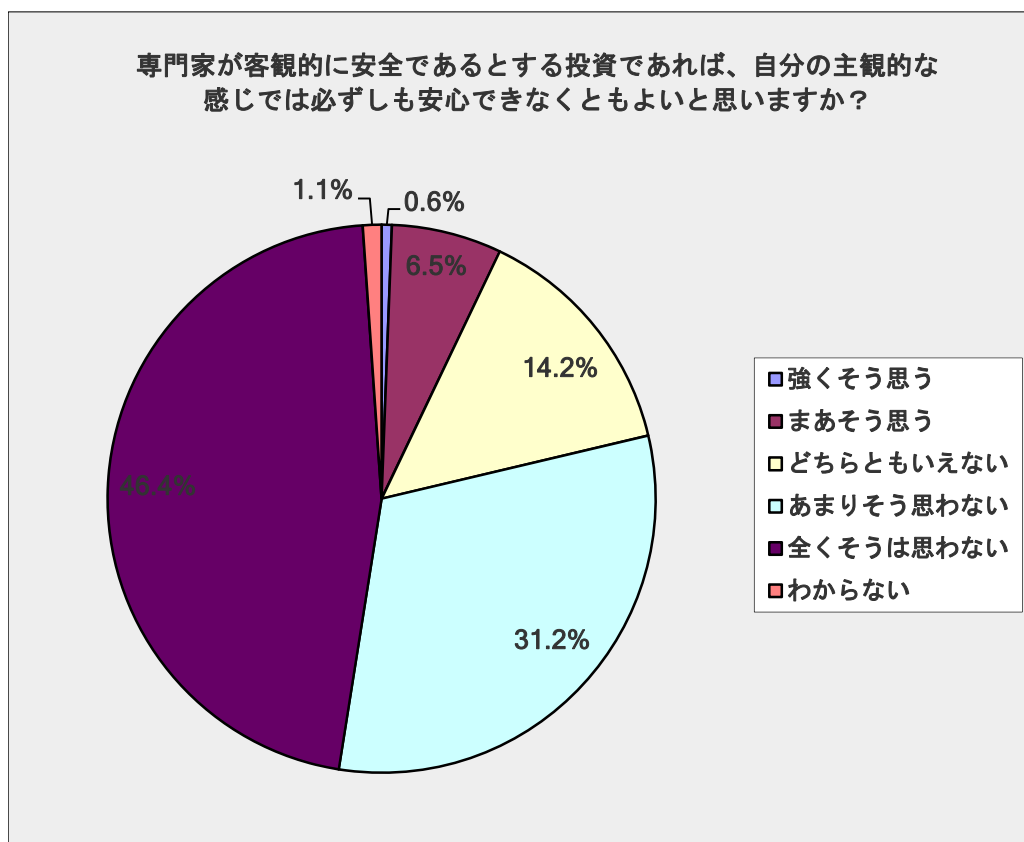
コメント：この質問は投資における時間価値割引効果に関連したものであったが、調査者の意図とは異なり、冷静かつ合理的な回答が返ってきた。これがもし通常の一般投資家を対象に行われたアンケートであれば、より早い返済を望む分布になるはずであったのだが...

Q 3 0 : 投資で損をすると、自分のミスだとして責任を感じますか？



コメント：大多数の回答者が損失は自分の責任だと感じるとしており、投資の自己責任について明確に認識している様子が伺える。

Q 3 1 : 専門家が客観的に安全であるとする投資であれば、自分の主観的な感じでは必ずしも安心できなくともよいと思いますか？

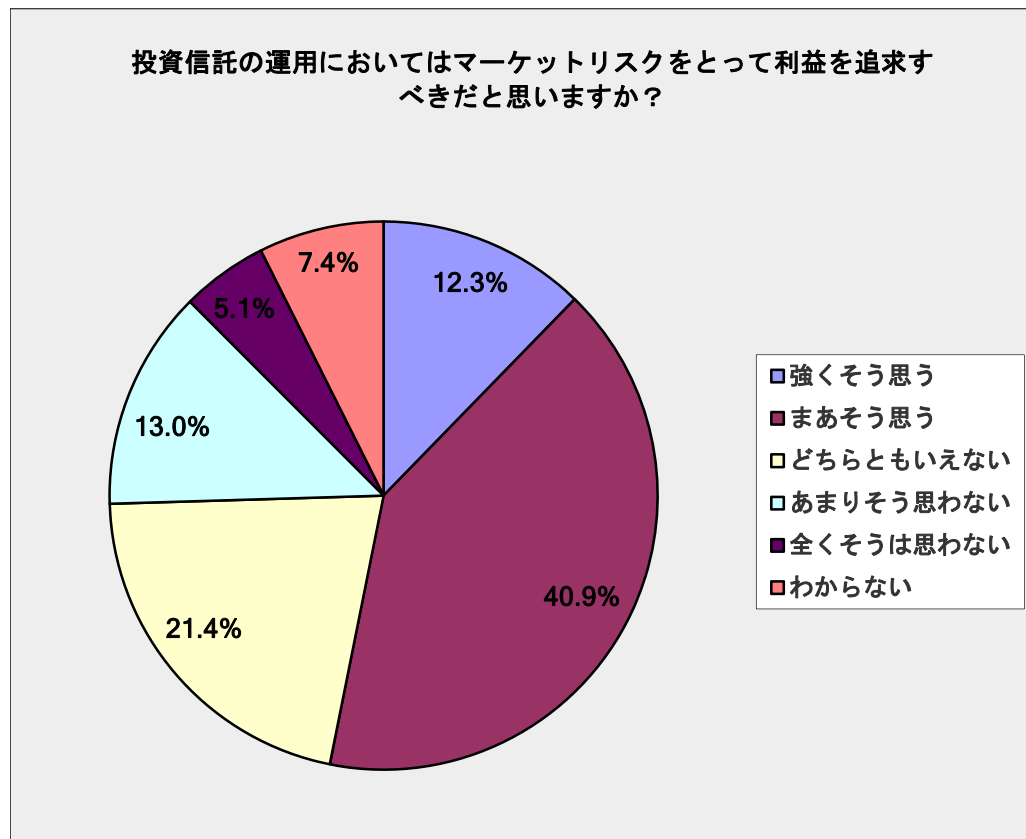


コメント：この質問は「客観的な安全」と「主観的な安心」との間のバランスに関する問いであったが、意外なことに、一般の投資家と同じように「客観的な安全」よりも「主観的な安心」を優先する傾向が顕著に見られた。あるいは、もうひとつの可能性として、専門家に対する不信感の表れと見ることも可能である。

第6章 投資信託の価値について

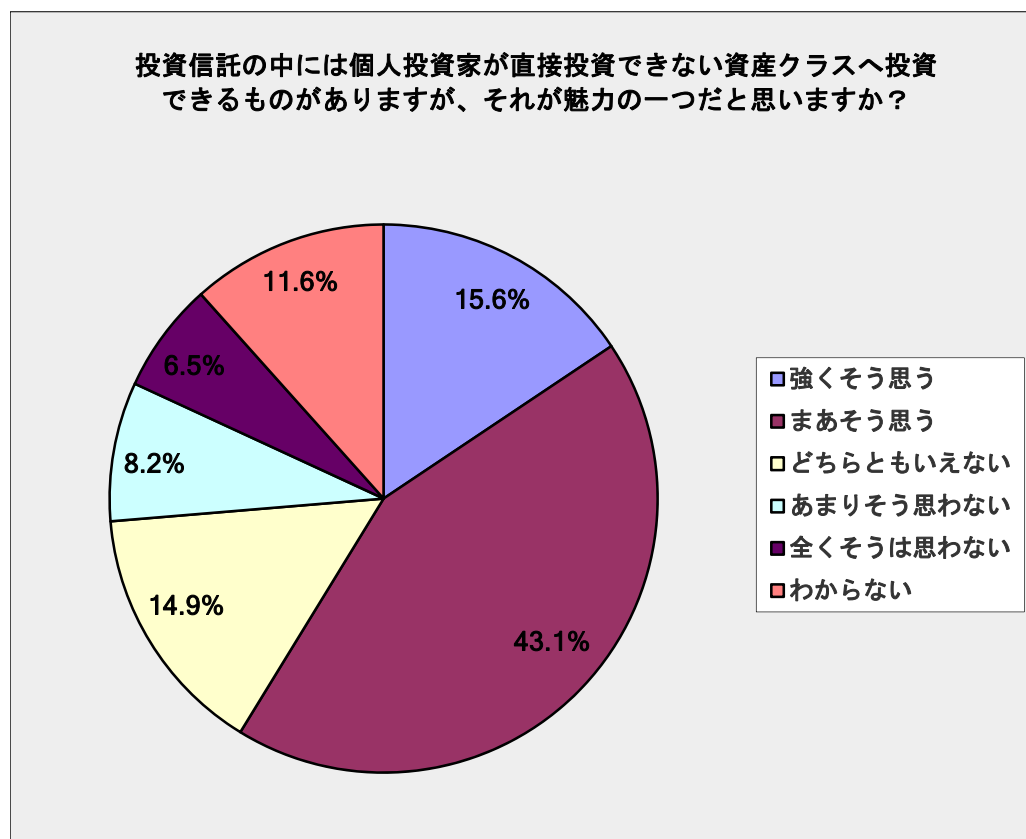
以下に、 投資信託の価値に関する調査項目の質問内容とその回答を記載する。

Q 3 2 : 投資信託の運用においてはマーケットリスクをとって利益を追求すべきだと思いますか？



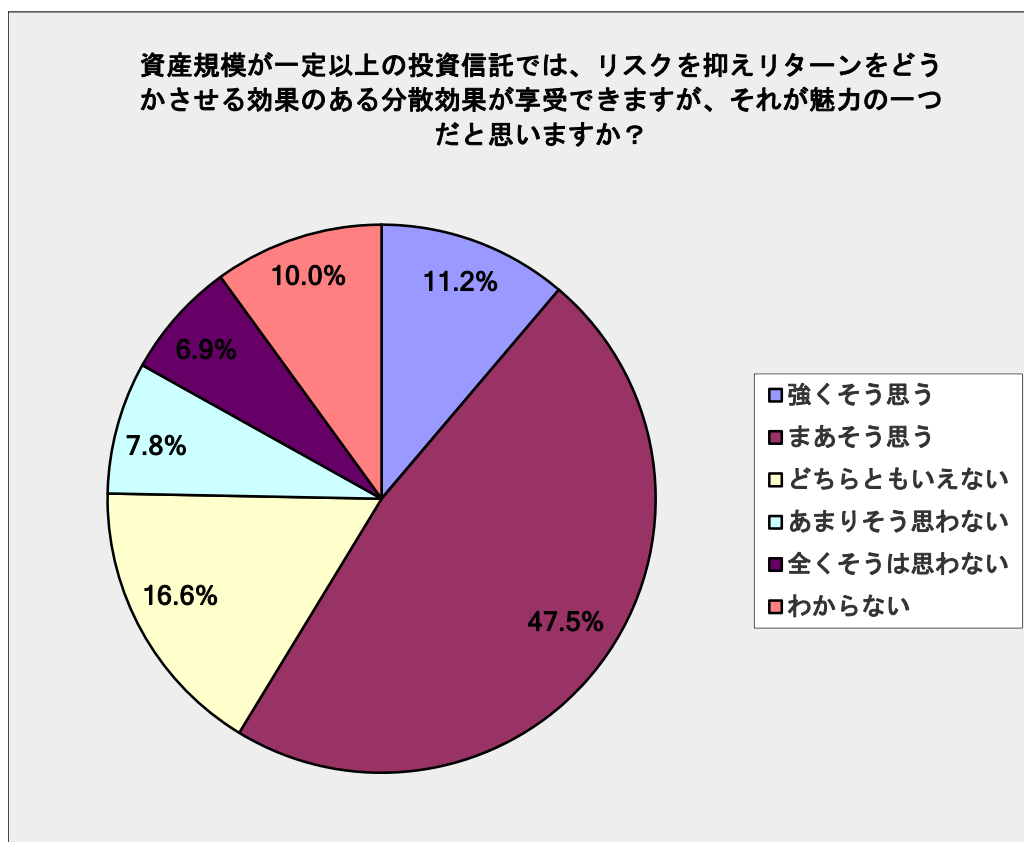
コメント：投信の運用においてもリスクをとるべきだというスタンスだとわかる。

Q 3 3 : 投資信託の中には個人投資家が直接投資できない資産クラスへ投資できるものがありますが、それが魅力の一つだと思いますか？



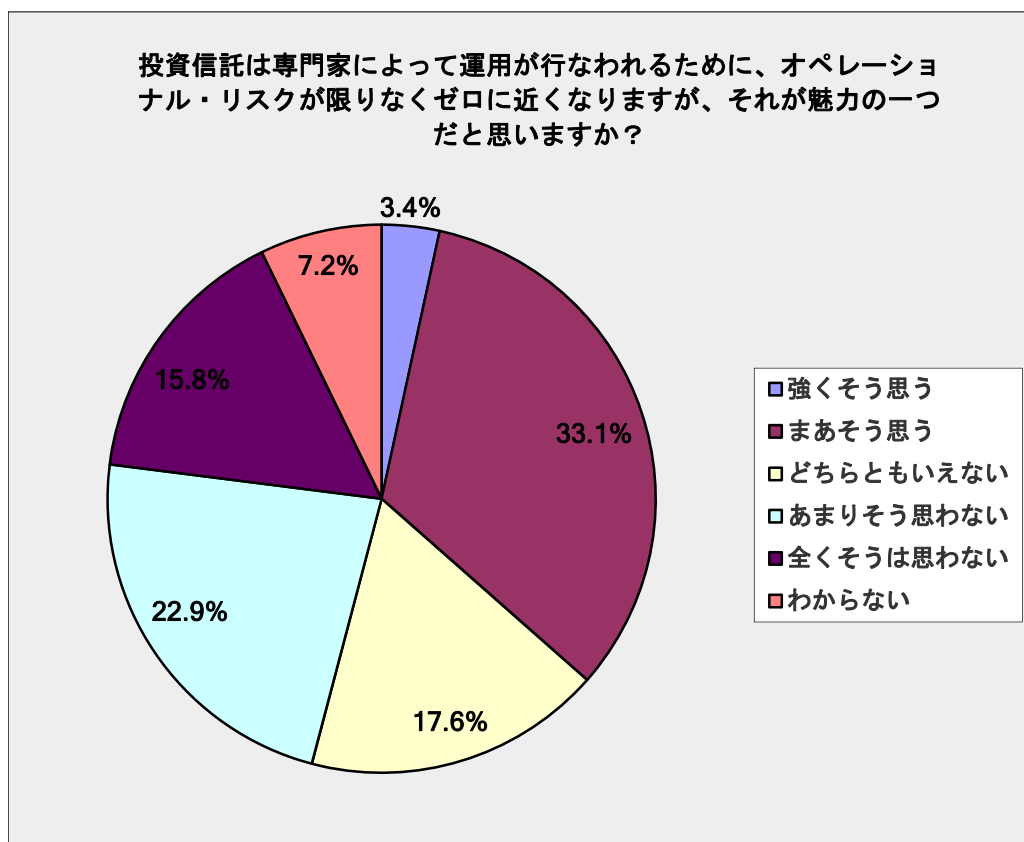
コメント：投信を購入することにより、個人では投資できない資産クラスへ投資できることについては、一定の評価をしていることがわかる。

Q 3 4 : 資産規模が一定以上の投資信託では、リスクを抑えリターンを低下させる効果のある分散効果が享受できますが、それが魅力の一つだと思いますか？



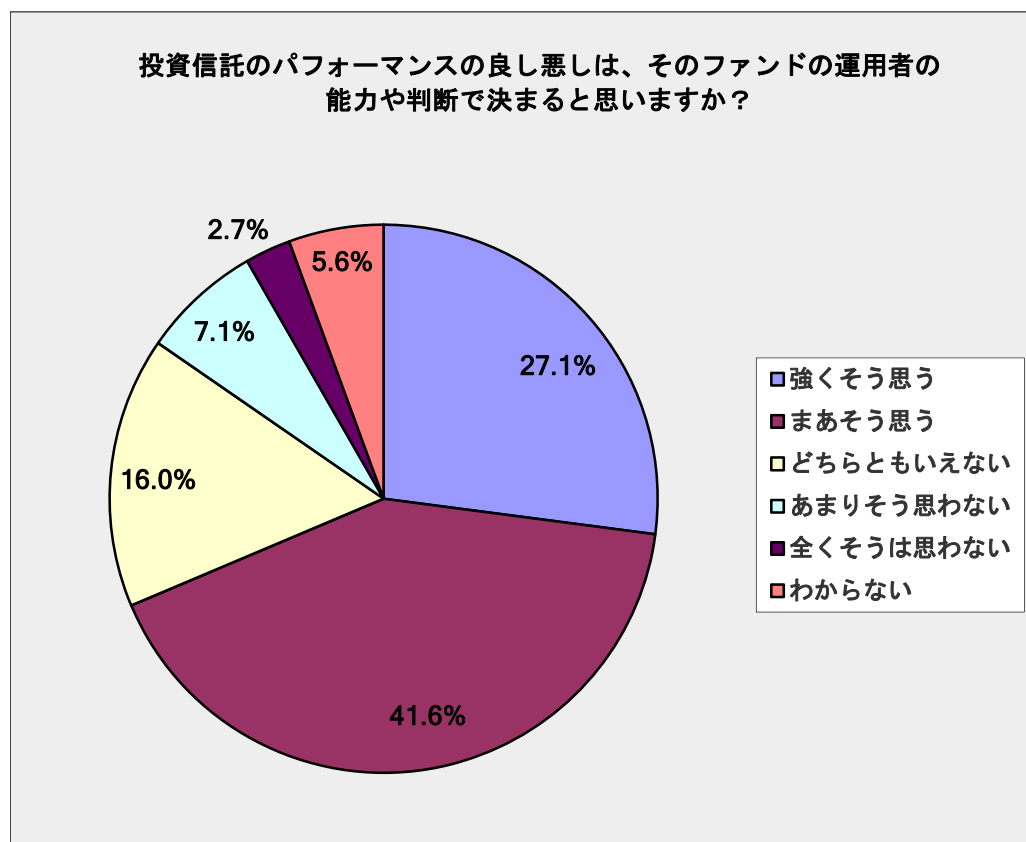
コメント：投信のリスク分散効果についても、一定の評価をしていることがわかる。

Q 3 5 : 投資信託は専門家によって運用が行なわれるために、オペレーショナル・リスクが限りなくゼロに近くなりますが、それが魅力の一つだと思いますか？



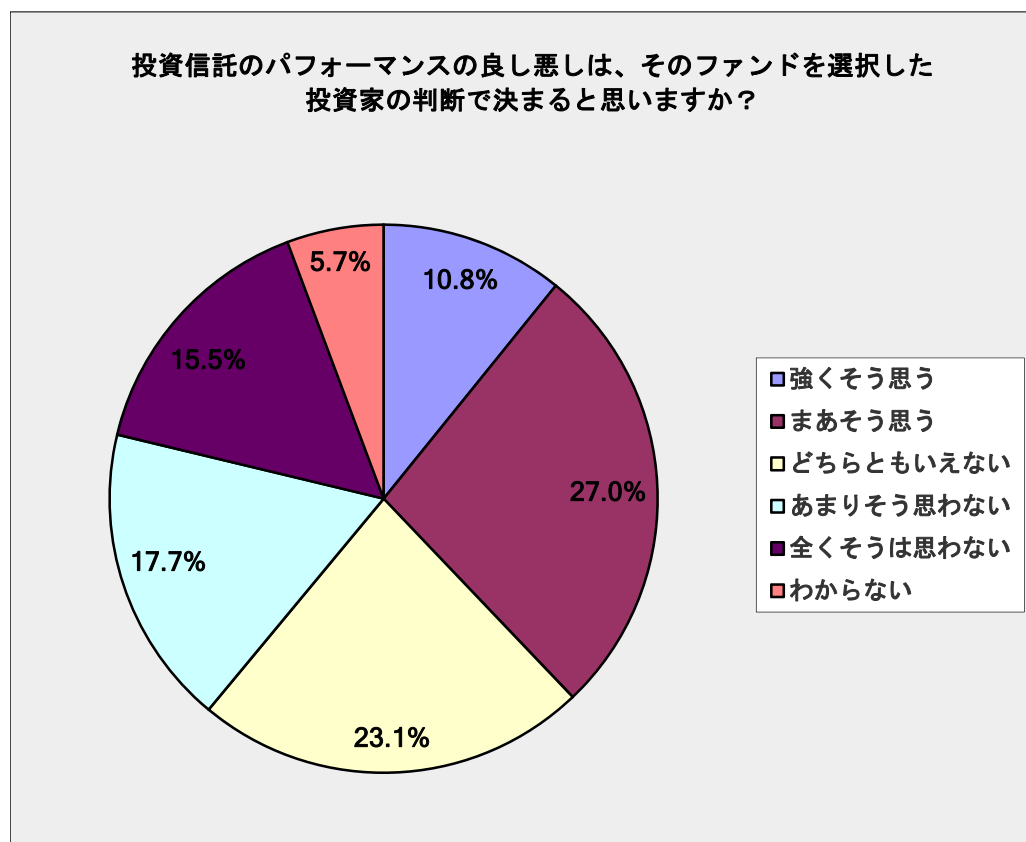
コメント：Q 1 3における回答と同様に、オペレーショナル・リスクの回避については、評価が低いものになっていることがわかる。普段はほとんど意識せずに済んでいるリスクであるから、顕在意識の上に上ってこないものと推察される。

Q 3 6 : 投資信託のパフォーマンスの良し悪しは、そのファンドの運用者の能力や判断で決まると思えますか？



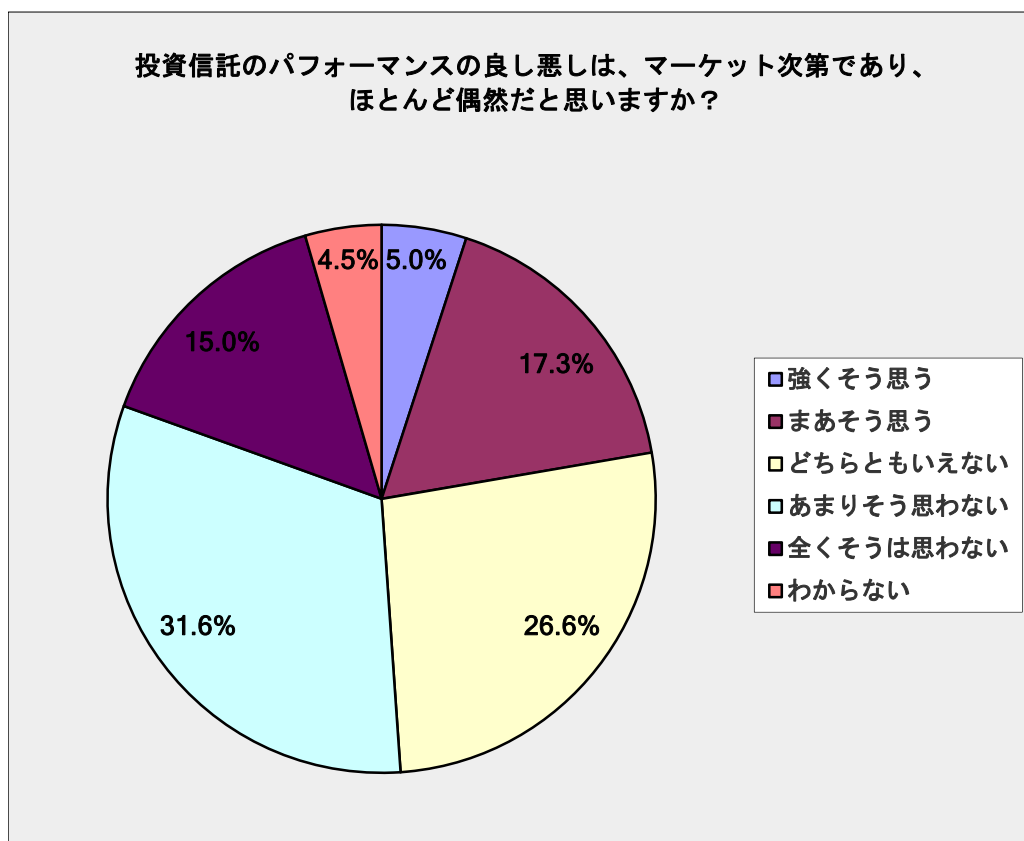
コメント：投信はプリンシパル－エージェント・システムであるから、本来は運用者の能力はパフォーマンスとほとんど関係がない。しかし、7割の回答者が関係があると考えていることから、本来のスキームの趣旨が理解されていないことがわかる。

Q 3 7 : 投資信託のパフォーマンスの良し悪しは、そのファンドを選択した投資家の判断で決まると思えますか？



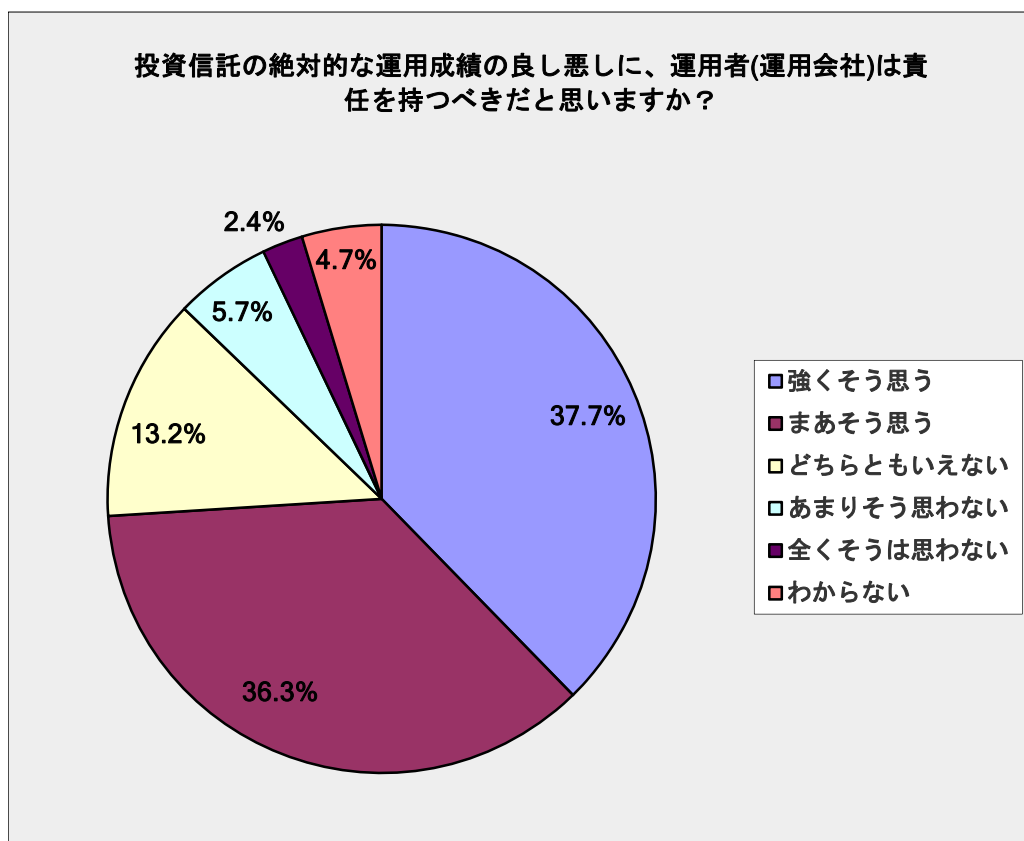
コメント：投信のパフォーマンスはプリンシパルである投資家の判断でほとんど決まるのだが、それを認識している投資家は4割以下である。驚くべき結果となった。

Q 3 8 : 投資信託のパフォーマンスの良し悪しは、マーケット次第であり、ほとんど偶然だと思いますか？



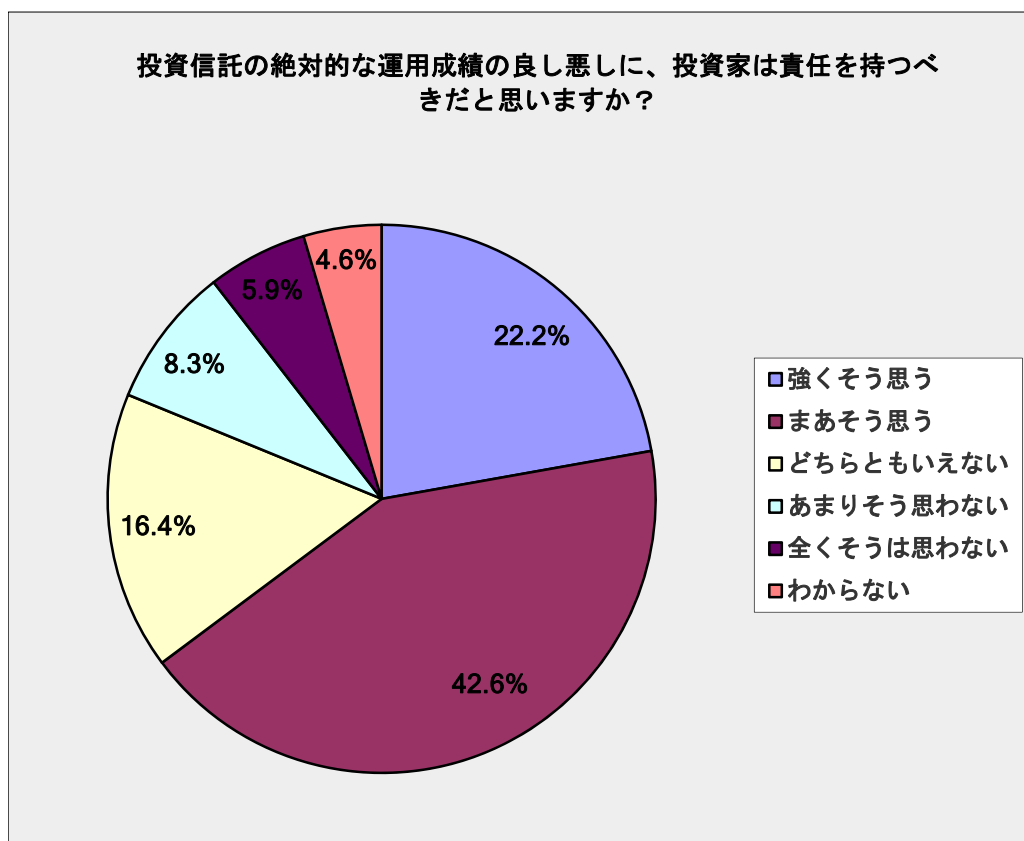
コメント：Q 1 6 に対する回答と同様に、投資結果に対するコントロール可能性を信じている度合いが強いことが見て取れる。

Q 3 9 : 投資信託の絶対的な運用成績の良し悪しに、運用者(運用会社)は責任を持つべきだと思いますか？



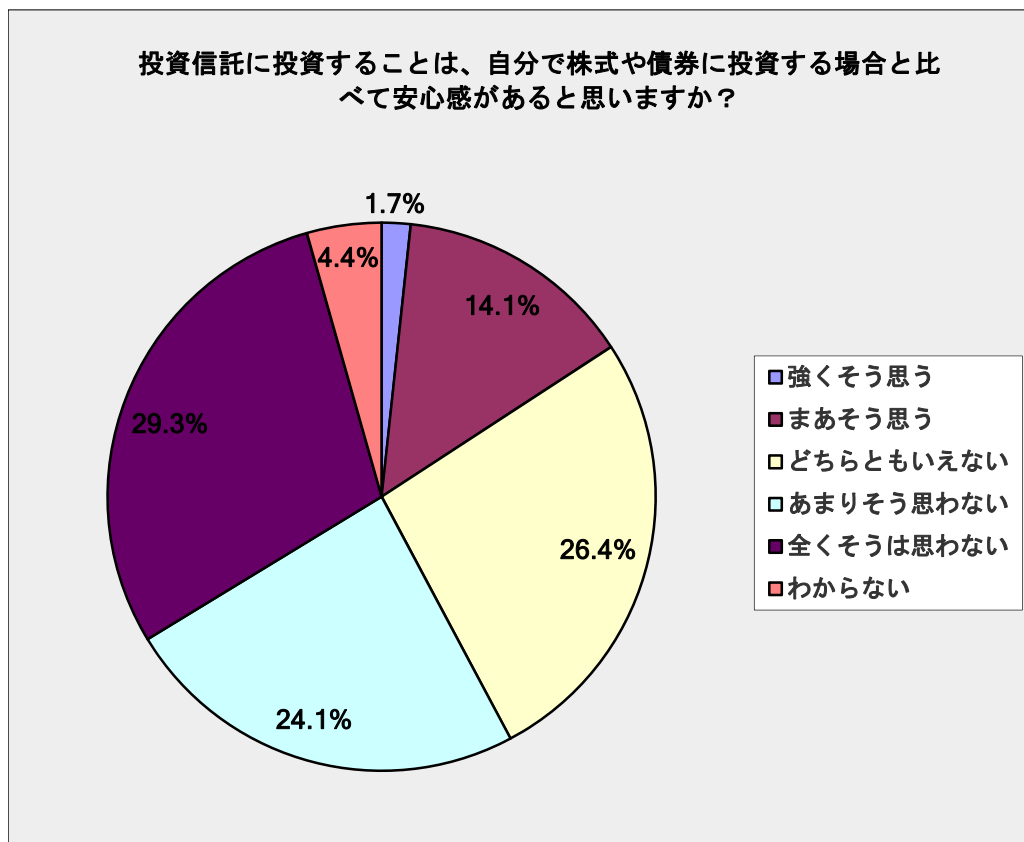
コメント： Q 3 6、Q 3 7の回答と同じく意外な結果となった。本来はエージェントである運用者はプリンシパルの指示通りに運用を行えばそれで責務を全うしたことになるのだが、一般の認識はそれとかけ離れていることが見て取れる。

Q 4 0 : 投資信託の絶対的な運用成績の良し悪しに、投資家は責任を持つべきだと思いますか？



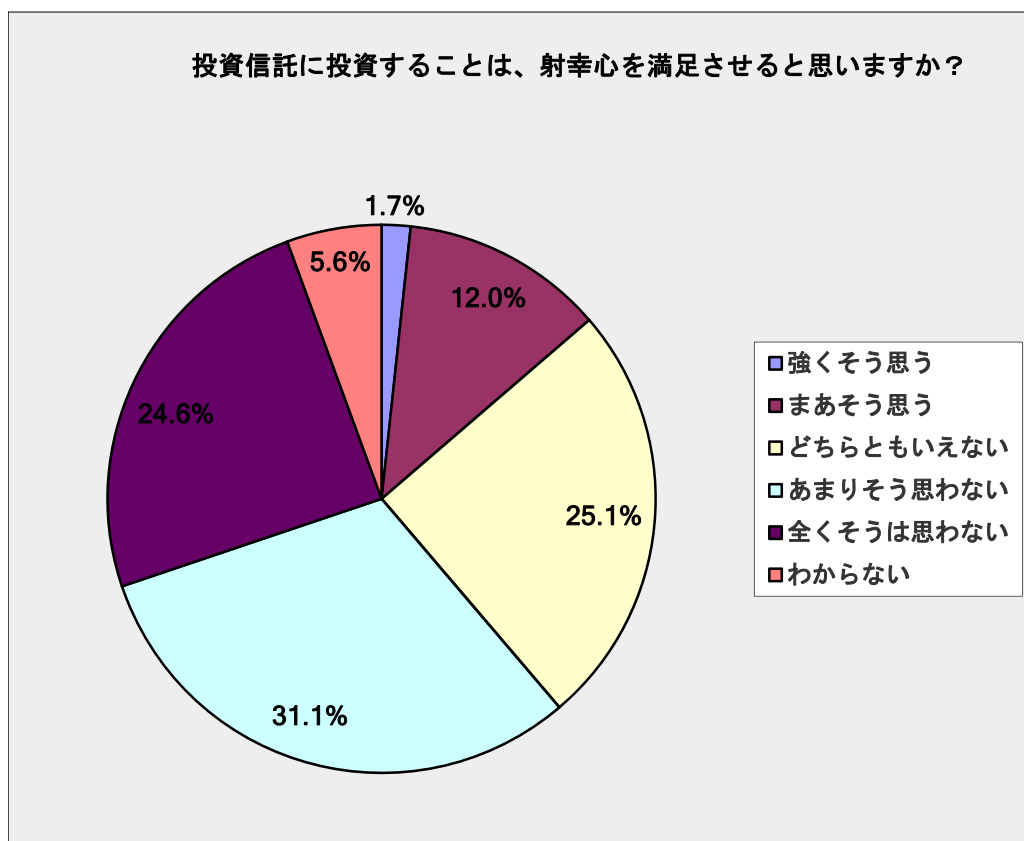
コメント：Q 3 9 の回答結果と多少矛盾した結果が得られた。多くが責任を感じるとしているのは、潜在的にはプリンシパルとしての役割・機能を認識しているのではないかと考えられる。

Q 4 1 : 投資信託に投資することは、自分で株式や債券に投資する場合と比べて安心感があると思いますか？



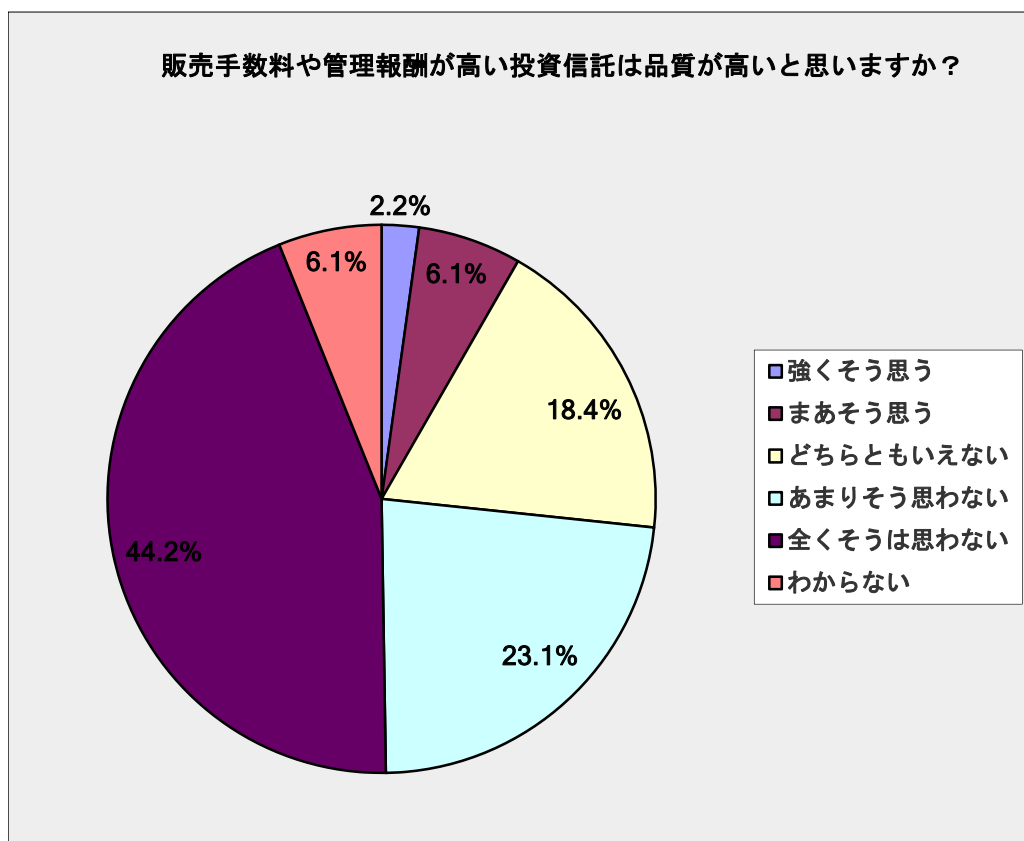
コメント：投資における安心感の提供という意味では、投信は評価されていないことがわかる。

Q 4 2 : 投資信託に投資することは、射幸心を満足させると思いますか？



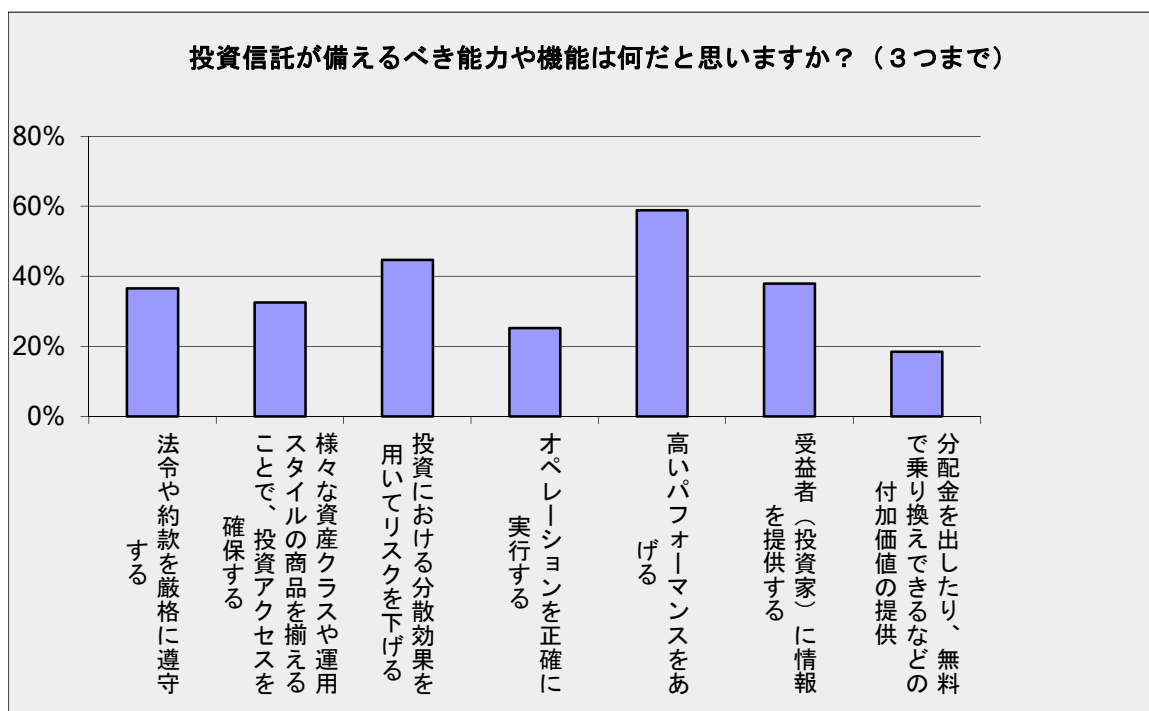
コメント：Q 2 1 の回答と比較すると、投信への投資では射幸心は満足されないと認識されていることが見て取れる。

Q 4 3 : 販売手数料や管理報酬が高い投資信託は品質が高いと思いますか？



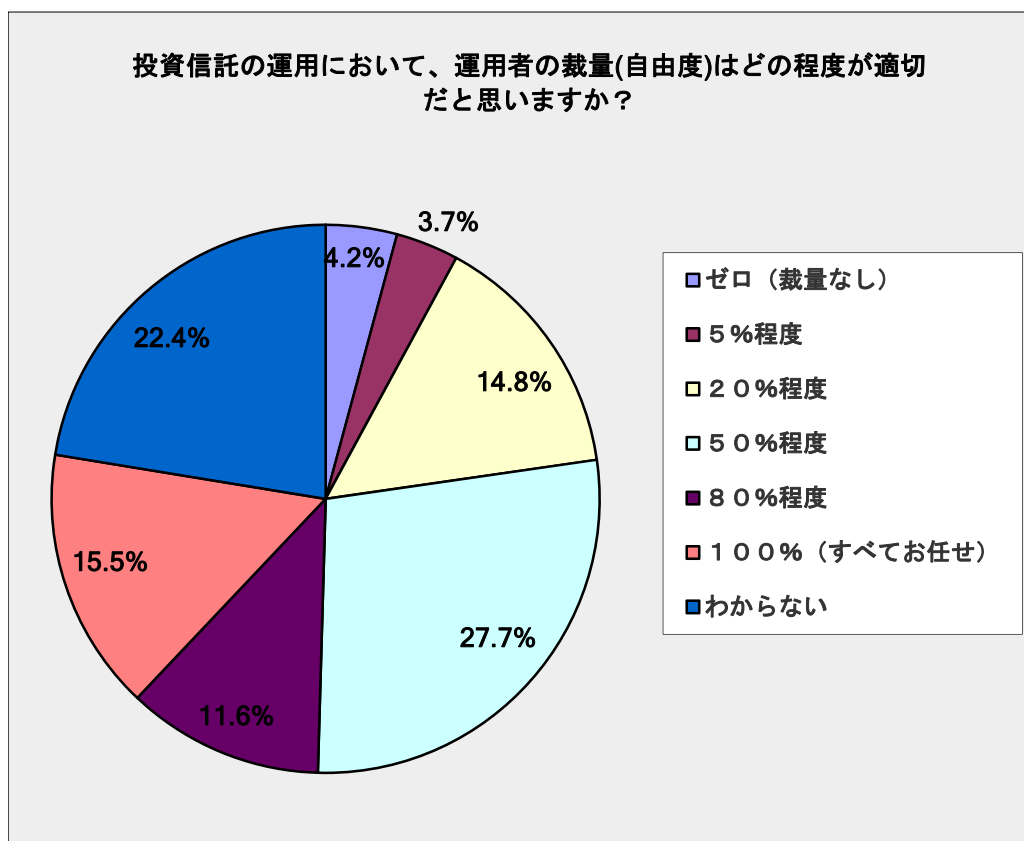
コメント：販売手数料や委託手数料の高さが品質と何の関係もないことが、正しく理解されていることがわかる。

Q 4 4 : 投資信託が備えるべき能力や機能は何だと思いますか？（3つまで）



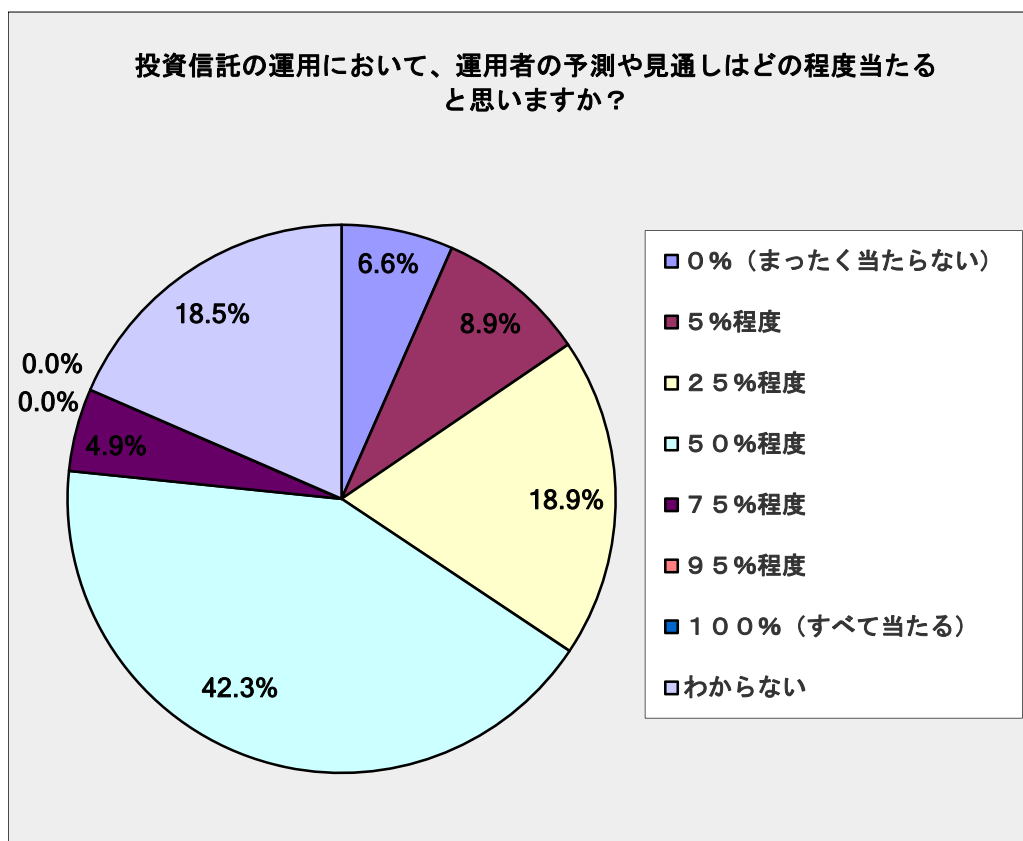
コメント：どの機能もそれなりに評価されているが、投信においても高いパフォーマンスが最も重要であると認識されている。

Q 4 5 : 投資信託の運用において、運用者の裁量(自由度)はどの程度が適切だと思いますか？



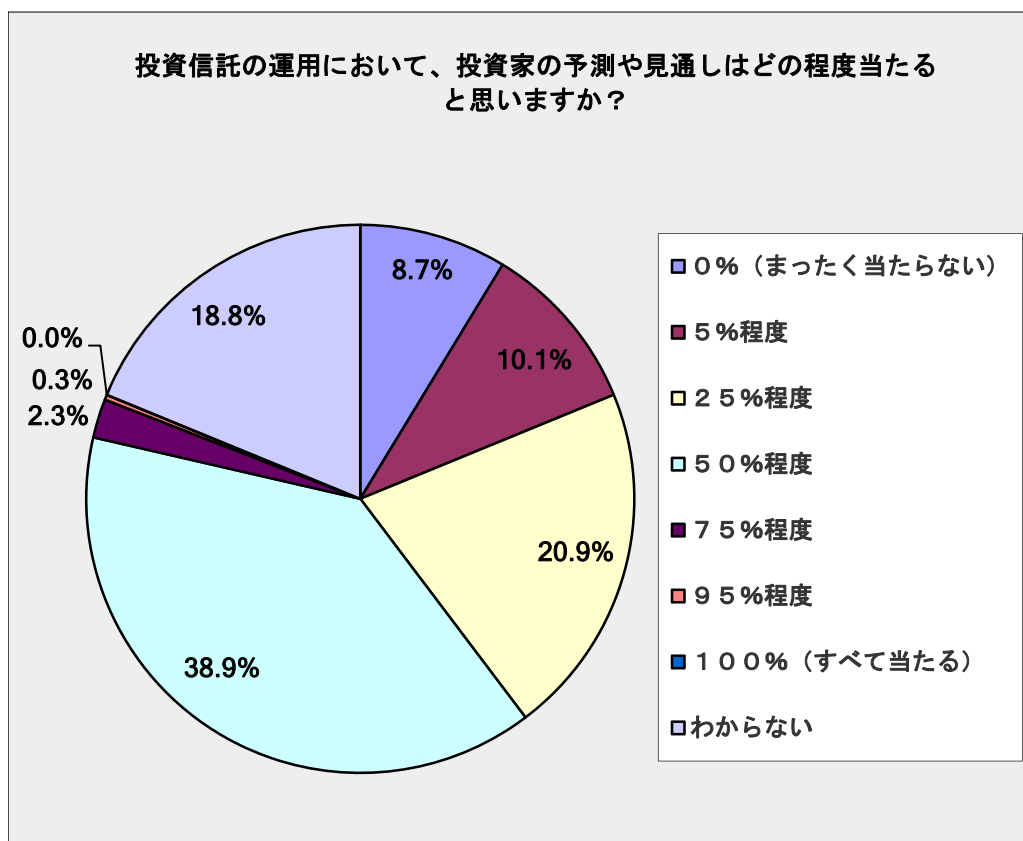
コメント：現実の大多数の投信においては、運用者の裁量は5%以下であるが、投資家（少なくとも回答者）は、より多くの裁量を与えることを望んでいることがわかる。

Q 4 6 : 投資信託の運用において、運用者の予測や見通しはどの程度当たると思いますか？



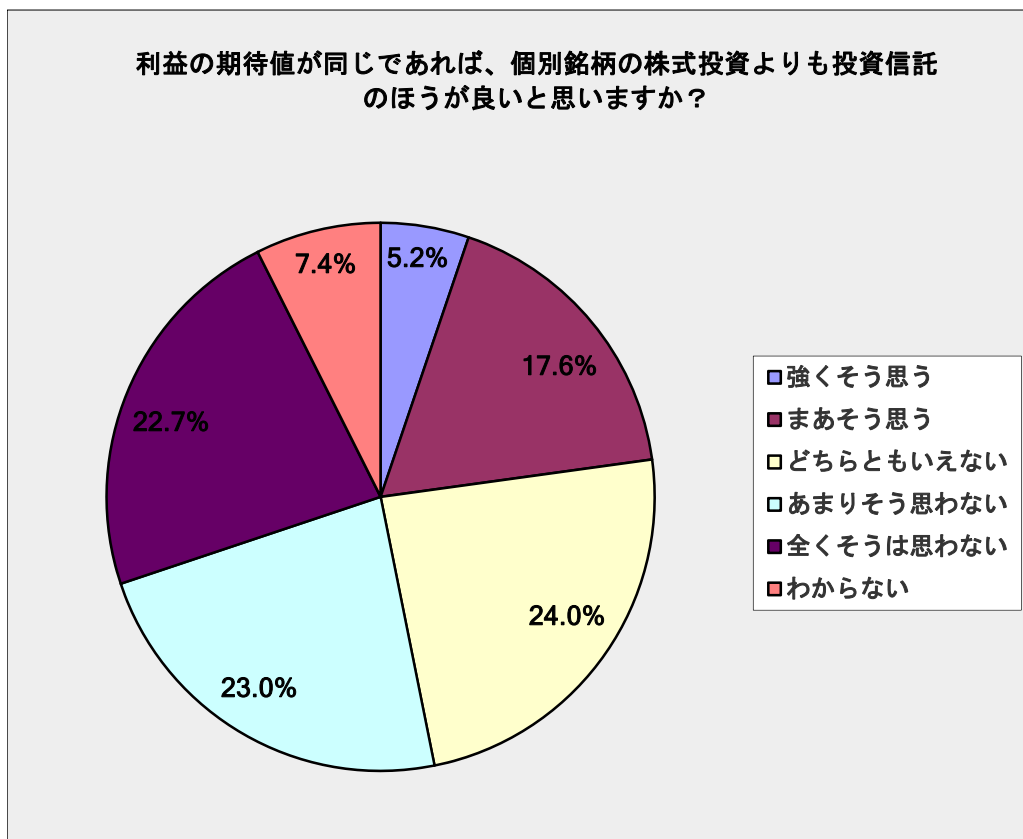
コメント：Q 2 9 の回答と似たような結果となった。

Q 4 7 : 投資信託の運用において、投資家の予測や見通しはどの程度当たると思いますか？



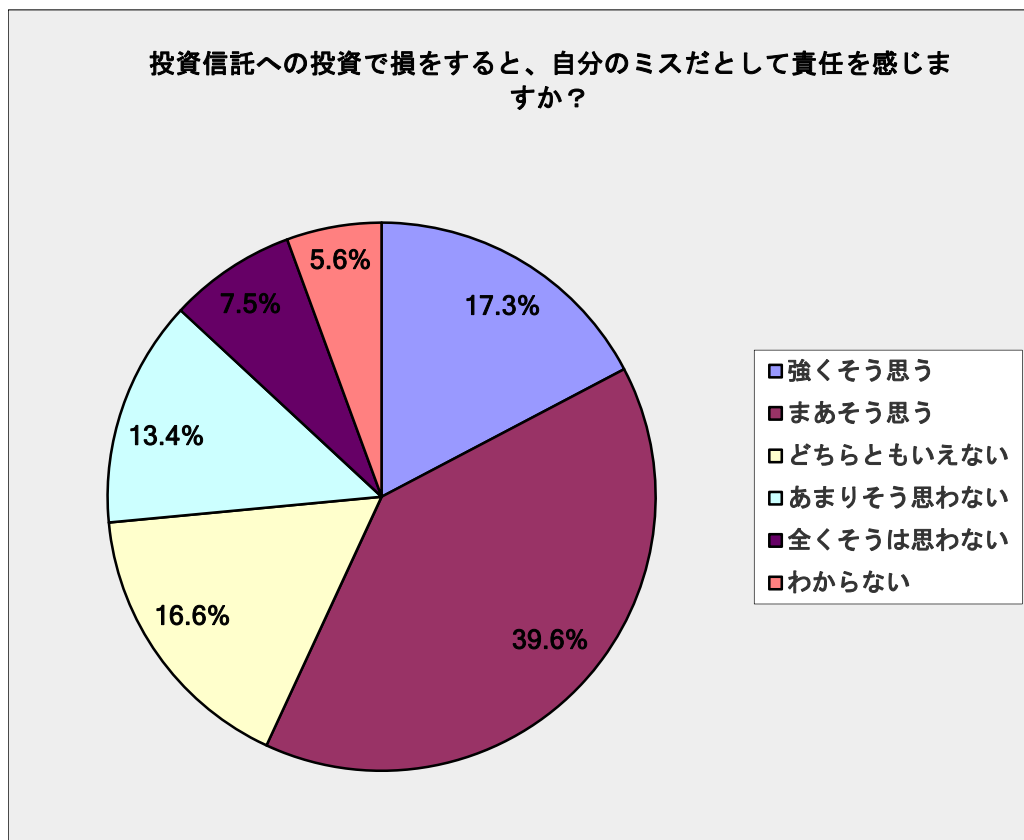
コメント：Q 4 6 の回答と比較すると、少し控えめな回答となっている。これは回答者が謙虚な回答をしたと見るよりも、エージェントを介した投資においては予測の精度が落ちると認識されていることを示していると考えられる。

Q 4 8 : 利益の期待値が同じであれば、個別銘柄の株式投資よりも投資信託のほうが良いと思いますか？



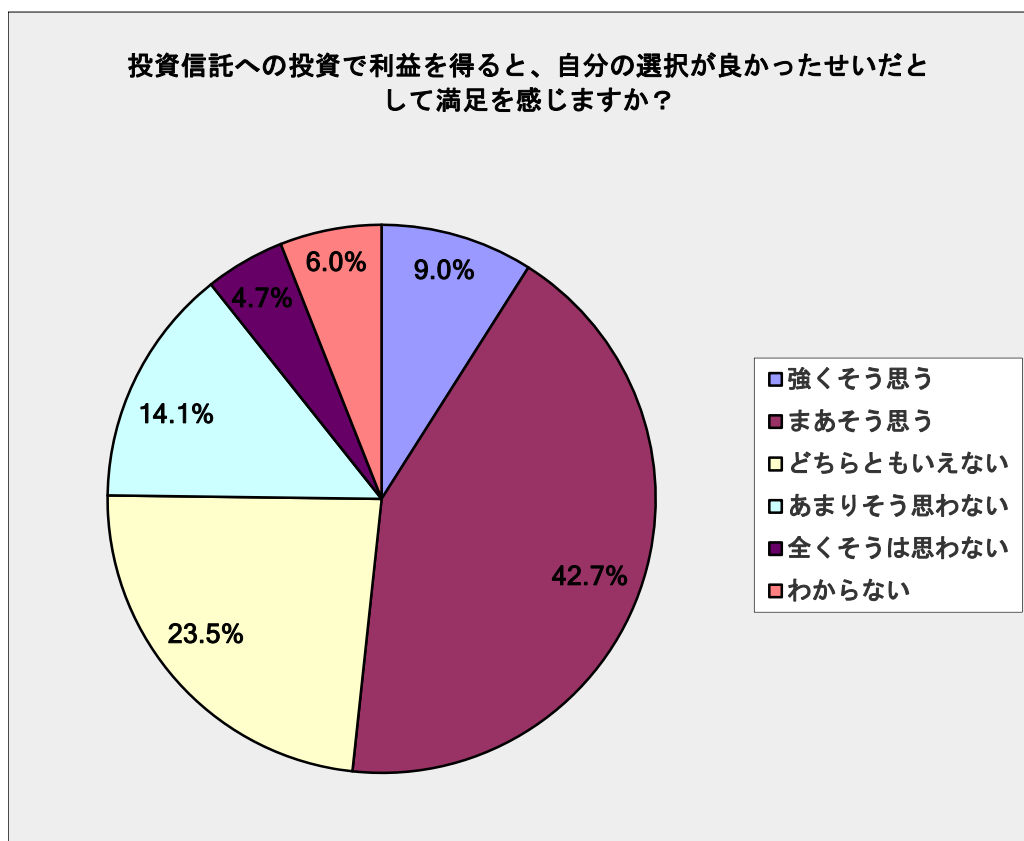
コメント：期待値が同じであれば、分散効果の見込める投信のほうがバラツキは小さくなる。従ってリスクに対するリターンは投信のほうが優れているはずなのだが、回答者の評価はそうではない。これは投資結果のコントロール可能性を信じるがゆえにアップサイドのブレのみに焦点を当てている結果だと解釈できる。

Q 4 9 : 投資信託への投資で損をすると、自分のミスだとして責任を感じますか?)



コメント：投信においても投資家の自己責任については認識されていることがわかる。

Q 5 0 : 投資信託への投資で利益を得ると、自分の選択が良かったせいだと満足を感じますか？



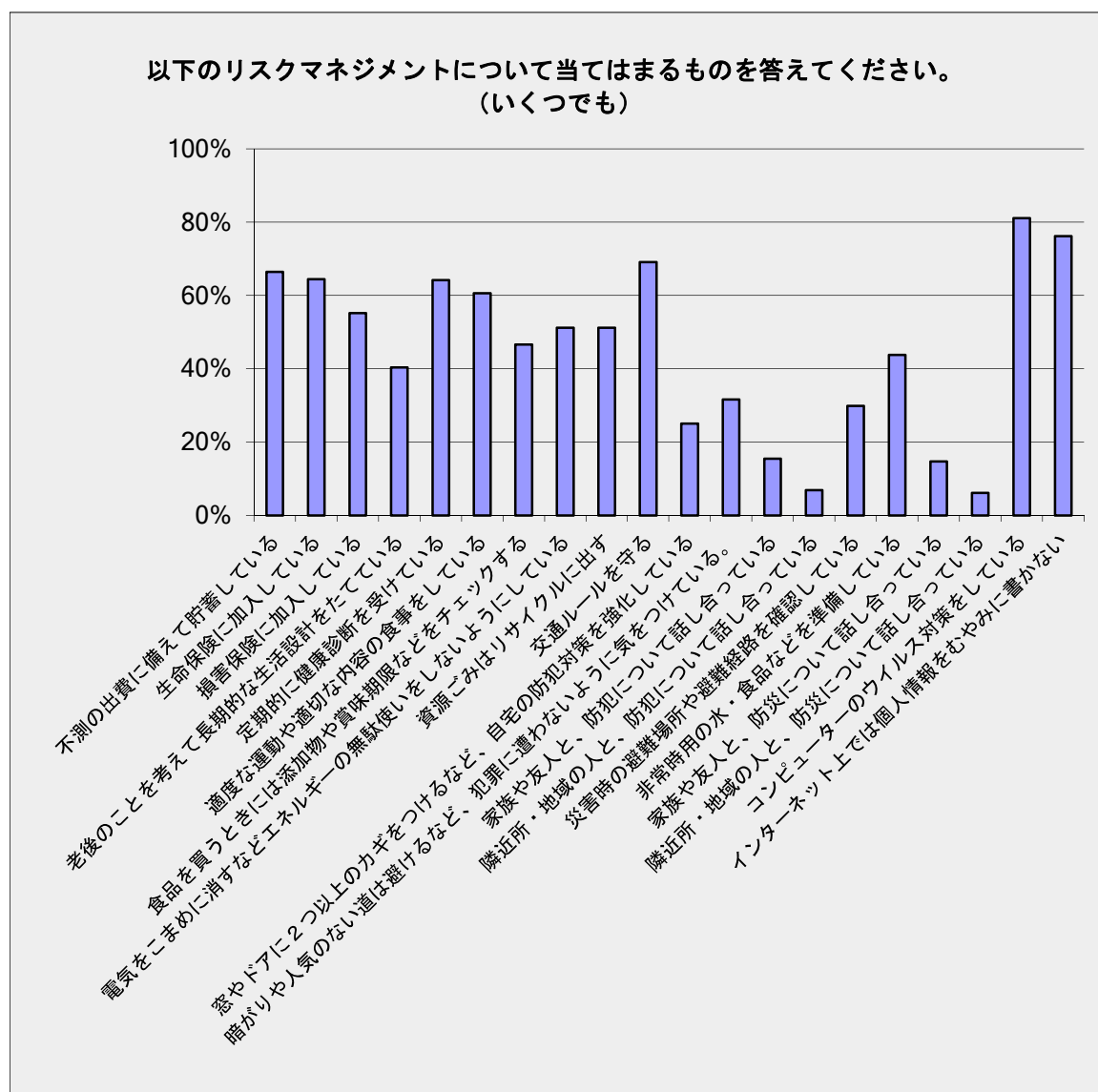
コメント：Q 3 6、Q 3 7、Q 3 9の回答の結果と多少矛盾する結果となったが、コントロール可能性を信じていることを鑑みれば、良好な結果が出たときには満足を感じるのは当然だと言える。

第7章 一般的なリスク認識について

以下に、一般的なリスク認識に関する調査項目の質問内容とその回答を記載する。

なお、この質問項目は、奈良由美子（2011）『生活リスクマネジメント』放送大学教育振興会に記載されている質問項目をそのまま流用した。

Q 5 1：以下のリスクマネジメントについて当てはまるものを答えてください。（いくつでも）



コメント：全般的にリスクに対する備えに敏感な様子が見て取れる。しかし、地域・コミュニティのネットワーク等を利用したリスク対策については、意識が低いことがわかる。

第8章 考察

今回アンケートに協力いただいた方々からの回答から読み取れる特徴を以下に整理する。

1. 投資経験が長くベテラン度が高い。
2. 投資商品の特性やリスクについて正しい知識を持っている。
3. エージェントを介した投資ではなく、自分の手で主体的に投資を行うことを好む。
4. リスクを積極的にとって収益を目指すという攻撃的な投資スタンスが見られる。
5. オペレーショナル・リスクに関しては、意識があまり及んでいない。
6. 投資結果のコントロール可能性を信じていることが見て取れる。
7. 投資は自己責任で行われることを理解している。
8. 投資を知的なゲームと捉えている。
9. 投資には冷静な見方を保っている。
10. 投資活動を妨げる非合理的なバイアスに対して抵抗力がある。
11. 「客観的な安全」よりも「主観的な安心」を優先する傾向がある。

なかでも、6の、投資結果のコントロール可能性については、非常に強く信じられていることがわかる。これは回答者の自信の表れと解釈することができる。

補録

アンケート調査票

以下に、本研究で実施したアンケート調査で用いた調査票の質問項目を示す。

投資（資産運用）一般について

Q1 あなたの投資（資産運用）経験は何年ですか？（一つだけ）

- 1 1 年未満
- 2 1 年以上～3 年未満
- 3 3 年以上～1 0 年未満
- 4 1 0 年以上
- 5 まだ始めている

Q2 投資（資産運用）について、何を最優先して考えていますか。（一つだけ）

- 1 元本が保証されていること
- 2 利回りが高いこと
- 3 値上がり期待できること
- 4 換金性が高いこと
- 5 小額投資が可能なこと
- 6 販売会社（金融機関）の利用のしやすさ
- 7 販売会社（金融機関）の信頼性
- 8 その他（具体的に ）

Q3 あなたが現在保有しているか、もしくは1年以内に保有していた金融商品をお答えください。(いくつでも)

- 1 預貯金（普通預金を除く）
- 2 日本の株式
- 3 投資信託
- 4 日本の公社債
- 5 海外の株式や公社債、ファンドなど
- 6 外貨建て金融商品（外貨預金など）
- 7 デリバティブ商品（FX取引、CFD取引、商品先物取引など）
- 8 その他
- 9 いずれも持っていない

Q4 あなたの金融資産（預貯金を含む）はどのくらいですか？

- 1 100 万円未満
- 2 100 万円以上～500 万円未満
- 3 500 万円以上～1000 万円未満
- 4 1000 万円以上～1 億円未満
- 5 1 億円以上

投資信託について

Q5 金融商品の中に「投資信託」というものがあります、あなたは「投資信託」を保有したことがありますか？

- 1 現在持っている
- 2 以前は持っていたが、現在は持っていない
- 3 今まで持ったことがない

Q6 現在、もしくは以前に保有していた投資信託の総平均残高はどのくらいでしたか？

- 1 100 万円未満
- 2 100 万円以上～500 万円未満
- 3 500 万円以上～1000 万円未満
- 4 1000 万円以上～1 億円未満
- 5 1 億円以上

Q7 あなたは主に投資信託をどこで購入しましたか。（1 つだけ）

- 1 証券会社の店頭
- 2 銀行（ゆうちょ銀行を含む）の店頭
- 3 証券会社や銀行のインターネット取引
- 4 確定拠出年金および財形貯蓄
- 5 その他

Q8 投資信託を購入した際に、どのような点を重視しましたか。（3 つまで）

- 1 分配頻度の多さ
- 2 過去の分配金額
- 3 過去の運用実績
- 4 安全性の高さ
- 5 値上がり期待
- 6 換金のしやすさ

- 7 手数料や信託報酬の水準
- 8 投資信託の純資産額の大きさ
- 9 ファンド評価会社による評価
- 10 商品内容のわかりやすさ
- 11 商品コンセプト（投資対象資産、運用方針等）
- 12 特に考えず他者の進めに従って
- 13 環境貢献など社会的責任への配慮
- 14 販売会社（金融機関）の利用のしやすさ
- 15 販売会社（金融機関）の信頼性
- 16 小額投資が可能なこと
- 17 選択肢の多さ（種類が豊富なこと）
- 18 その他(具体的に)
- 19 重視する点はとくにない
- 20 わからない

Q9 次にあげる投資信託の「分配金」の特徴について、知っているものをおしらせください（いくつでも）

- 1 分配金額は、預金のようにあらかじめ決まっているものではなく、運用成績によって変動する
- 2 分配金は投資信託の決算ごとに支払われる
- 3 分配金が支払われた額だけ、基準価額は下がる
- 4 投資信託の運用成績がよくないときには、分配金が支払われない場合がある
- 5 知っているものはない

Q10 自分が投資した投資信託の目論見書に記載されている内容を適切に理解していると思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q11 あなたが現在所有している、もしくは所有したことのある投信をお答えください（いくつでも）

- 1 主に国内債券に投資する投信
- 2 主に国内株式に投資する投信
- 3 主に国内不動産投信(J-REIT)に投資する投信
- 4 主に海外債券に投資する投信
- 5 主に海外株式に投資する投信
- 6 主に海外不動産投信(REIT)に投資する投信
- 7 毎月分配型投信
- 8 代替的な資産に投資する投信
- 9 バランス型投信
- 10 不動産投信(J-REIT)
- 11 ETF
- 12 外国籍投資信託
- 13 その他（上記に当てはまらないもの）

投資における嗜好について

Q12 投資にはリスクが伴うと思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q13 投資において最も避けるべきリスクは何ですか？

- 1 マーケットリスク（市場変動リスク）
- 2 信用リスク（倒産リスクなど）
- 3 オペレーショナル・リスク（事務過誤など）
- 4 流動性リスク（換金性など）
- 5 その他のリスク（具体的に ）

Q14 投資において、場合によってはとっても良いと考えるリスクは何ですか？

- 1 マーケットリスク（市場変動リスク）
- 2 信用リスク（倒産リスクなど）
- 3 オペレーショナル・リスク（事務過誤など）
- 4 流動性リスク（換金性など）
- 5 その他のリスク（具体的に ）

Q15 投資においてはマーケットリスクをとって利益を追求すべきだと思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない

- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q16 投資成果の良し悪しは、マーケット次第であり、ほとんど偶然だと思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q17 投資成果の良し悪しに、投資家は自分で責任を持つべきだと思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q18 次のうち、どれが一番有利な投資だと思いますか？（税金、手数料、複利効果を考慮しない）

- 1 10年物のゼロクーポン債券（金利12%/年）
- 2 1年物の定期預金（金利12%）の再投資
- 3 半年毎に6%の配当金が期待できる株式
- 4 毎年、一株当たり純資産が12%増加することが期待できる株式（ただし配当金はナシ）
- 5 1年毎に12%の分配金が期待できる株式投資信託
- 6 毎月1%の分配金が期待できる株式投資信託
- 7 わからない

Q19 投資資金は出来る限り早く回収した方が良いと思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q20 個人金融資産は自分の一生のうちに使い切る方が良いと思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q21 投資行為は、射幸心を満足させることがあると思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q22 投資行為は、知的好奇心を満足させることがあると思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q23 安全な金融商品であれば、他の投資手段と比べて手数料は多少高くても良いと思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q24 自分の一生のうちに出来る限り資産を増やしたほうが良いと思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q25 投資はギャンブルと似たところがあると思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q26 投資における予測や見通しはどの程度当たると思いますか？

- 1 0%（まったく当たらない）
- 2 5%程度
- 3 25%程度

- 4 50%程度
- 5 75%程度
- 6 95%程度
- 7 100% (すべて当たる)
- 8 わからない

Q27 合計金額が同じであれば、配当金や利子の支払いの頻度は高いほうが良いと思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q28 利益の期待値が同じであれば、株式よりも銀行預金のほうが良いと思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q29 信頼できる友人に、利子を10%（年利）つけて返すから10万円貸して欲しいと言われました。いつ返して欲しいですか？（返済は確実に行なわるものとし、市中金利は0%とします。）

- 1 明日
- 2 1週間後
- 3 1ヵ月後
- 4 3ヵ月後
- 5 1年後
- 6 10年後

- 7 友人の都合の良いときにいつでも
- 8 わからない

Q30 投資で損をすると、自分のミスだとして責任を感じますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q31 専門家が客観的に安全であるとする投資であれば、自分の主観的な感じでは必ずしも安心できなくともよいと思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

投資信託の価値について

Q32 投資信託の運用においてはマーケットリスクをとって利益を追求すべきだと思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q33 投資信託の中には個人投資家が直接投資できない資産クラスへ投資できるものがありますが、それが魅力の一つだと思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q34 資産規模が一定以上の投資信託では、リスクを抑えリターンを向上させる分散効果が享受できますが、それが魅力の一つだと思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q35 投資信託は専門家によって運用が行なわれるために、オペレーショナル・リスクが限りなくゼロに近くなりますが、それが魅力の一つだと思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q36 投資信託のパフォーマンスの良し悪しは、そのファンドの運用者の能力や判断で決まると思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q37 投資信託のパフォーマンスの良し悪しは、そのファンドを選択した投資家の判断で決まると思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q38 投資信託のパフォーマンスの良し悪しは、マーケット次第であり、ほとんど偶然だと思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない

- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q39 投資信託のパフォーマンスの良し悪しに、運用者は責任を持つべきだと思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q40 投資信託のパフォーマンスの良し悪しに、投資家は責任を持つべきだと思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q41 投資信託に投資することは、自分で株式や債券に投資する場合と比べて安心感があると思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q42 投資信託に投資することは、射幸心を満足させると思いますか？

- 1 強くそう思う

- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q43 販売手数料や管理報酬が高い投資信託は品質が高いと思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q44 投資信託が備えるべき能力や機能は何だと思いますか？（3つまで）

- 1 法令や約款を厳格に遵守する
- 2 様々な資産クラスや運用スタイルの商品を揃えることで、投資アクセスを確保する
- 3 投資における分散効果を用いてリスクを下げる
- 4 オペレーションを精確に実行する
- 5 高いパフォーマンスをあげる
- 6 受益者（投資家）に情報を提供する
- 7 分配金を出したり、無料で乗り換えできるなどの付加価値の提供

Q45 投資信託の運用において、運用者の裁量（自由度）はどの程度が適切だと思いますか？

- 1 ゼロ（裁量なし）
- 2 5 %程度
- 3 20 %程度
- 4 50 %程度
- 5 80 %程度
- 6 100 %（すべてお任せ）

7 わからない

Q46 投資信託の運用において、運用者の予測や見通しはどの程度当たると思いますか？

- 1 0 %（まったく当たらない）
- 2 5 %程度
- 3 2 5 %程度
- 4 5 0 %程度
- 5 7 5 %程度
- 6 9 5 %程度
- 7 1 0 0 %（すべて当たる）
- 8 わからない

Q47 投資信託の運用において、投資家の予測や見通しはどの程度当たると思いますか？

- 1 0 %（まったく当たらない）
- 2 5 %程度
- 3 2 5 %程度
- 4 5 0 %程度
- 5 7 5 %程度
- 6 9 5 %程度
- 7 1 0 0 %（すべて当たる）
- 8 わからない

Q48 利益の期待値が同じであれば、個別銘柄の株式投資よりも投資信託のほうが良いと思いますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q49 投資信託への投資で損をすると、自分のミスだとして責任を感じますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

Q50 投資信託への投資で利益を得ると、自分の選択が良かったせいだとして満足を感じますか？

- 1 強くそう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 全くそうは思わない
- 6 わからない

一般的なリスク認識について

Q51 以下のリスクマネジメントについて当てはまるものを答えてください。(いくつでも)

- 1 不測の出費に備えて貯蓄している
- 2 生命保険に加入している
- 3 損害保険に加入している
- 4 老後のことを考えて長期的な生活設計をたてている
- 5 定期的に健康診断を受けている
- 6 適度な運動や適切な内容の食事をしている
- 7 食品を買うときには添加物や賞味期限などをチェックする
- 8 電気をこまめに消すなどエネルギーの無駄使いをしないようにしている
- 9 資源ごみはリサイクルに出す
- 10 交通ルールを守る

- 11 窓やドアに2つ以上のカギをつけるなど、自宅の防犯対策を強化している
- 12 暗がりや人気のない道は避けるなど、犯罪に遭わないように気をつけている。
- 13 家族や友人と、防犯について話し合っている
- 14 隣近所・地域の人と、防犯について話し合っている
- 15 災害時の避難場所や避難経路を確認している
- 16 非常時用の水・食品などを準備している
- 17 家族や友人と、防災について話し合っている
- 18 隣近所・地域の人と、防災について話し合っている
- 19 コンピューターのウイルス対策をしている
- 20 インターネット上では個人情報をむやみに書かない

回答者プロフィール

Q52 あなたの性別をお知らせください。

- 1 男性
- 2 女性

Q53 あなたの年齢をお知らせください。

- 1 30 歳未満
- 2 30 歳～44 歳
- 3 45 歳～59 歳
- 4 60 歳～69 歳
- 5 70 歳以上

Q54 あなたの職業をお知らせください。（1 つだけ）

- 1 農業・林業・漁業者
- 2 自営商・サービス業
- 3 製造・修理・加工業
- 4 自由業（医師、弁護士等）
- 5 事務系の勤め人
- 6 技術系の勤め人
- 7 労務系の勤め人
- 8 管理職、役員
- 9 学生
- 10 無職・その他

Q55 あなたの現在の主な収入源はどれでしょうか。(1つだけ)

- 1 給与所得
- 2 事業所得
- 3 利子・配当
- 4 貯蓄の取り崩し
- 5 家賃・地代
- 6 恩給・年金
- 7 資産運用
- 8 その他

Q56 あなたの年収(税込)はどのくらいですか?

- 1 300 万円未満
- 2 300 万円以上～700 万円未満
- 3 700 万円以上～1000 万円未満
- 4 1000 万円以上～3000 万円未満
- 5 3000 万円以上

以上、